

技術番号 001	ブース番号 A-01	KT-070100-V 脱型不要埋設型枠「デコメッシュ」	復旧・復興	技術番号 001	ブース番号 A-01
--------------------	----------------------	--	-------	--------------------	----------------------

FREE フリー工業株式会社



**あらゆるコンクリート構造物に あっと驚く「デコメッシュ」！
簡単・早い・脱型不要の埋設型枠。**

デコメッシュは、仮設型枠や支保工を必要とせず、コンクリート構造物が簡単に素早く構築できる超軽量の埋設型枠（残存化粧型枠）です。

【特徴】 ①早い・脱型不要で、前面の支保工も不要です。②軽量：1枚8.5kg/m²と超軽量で、運搬、設置が容易です。③簡単：専用金具およびボルト、ナットで組み立てるため、簡単に施工できます。表面は特殊金網であるため、目視で打設状態が確認でき、余剰水や気泡を素早く排出し、コンクリートは均一な品質が簡単に確保できます。④意匠性：表面に大きな凹凸がついた特殊金網のため、コンクリート打設と同時に石積状の景観になります。

【施工実績】 渡波・浦宿乗降場その他災害復旧工事（JR東日本）、平成23年度防林第1-001号天ヶ沢防災林造成工事（宮城県）平成25年度 新山浜災害防除工事（宮城県）、国道4号礼堂橋の橋梁補修工事（国土交通省）中沢の2地区急傾斜地崩壊対策工事（岩手県）、八幡平山系供養佛地区災害復旧工事（国土交通省） 他50件（全国410件以上）


●部署／建材部
●URL／<http://www.free-kogyo.co.jp/>

●TEL／03-3831-1541 ●FAX／03-3831-0481
●営業時間／8:30-17:30

担当者：西澤 田島 野田

技術番号 002	ブース番号 A-01	KT-070060-V 全面緑化が可能な鋼製受圧板「田パネル」	復旧・復興	技術番号 002	ブース番号 A-01
--------------------	----------------------	---	-------	--------------------	----------------------

FREE フリー工業株式会社



田（DEN）パネルは、切土補強土工法の全面緑化が可能な鋼製受圧板です。

①植生（緑化）に優れている：井桁構造で開口部が大きく、植生基材吹付工との適用性に優れ、植物の生育、特に、根系の成長を阻害しません。

②鋼製で高品質：材料はSS400材（JIS G3101）を使用し、樹脂製防錆材によるコーティングを施し防錆にも優れています。

③強度が高く、追従性に富んでいる：薄型構造で枠材が目立たず、同時に強度を確保（設計荷重はTd=130KN/本以下）。

④環境に優しい：鋼材を使用しているため、リサイクルが可能です。

⑤軽量で施工性に優れている：27kg/基で、人力による運搬・設置が可能。

⑥グラウンドアンカー工に対応した【大型田（DEN）パネル】もあります。

【施工実績】 胆沢ダム若柳地区改良復旧工事（国土交通省）、三陸縦貫自動車道路釜石山田道路女遊部改良工事（国土交通省）、平成23年度釧取沢砂防付替道路工事（宮城県）、東仙台地すべり対策工事（宮城県） 他20件（全国200件以上）


●部署／建材部
●URL／<http://www.free-kogyo.co.jp/>

●TEL／03-3831-1541 ●FAX／03-3831-0481
●営業時間／8:30-17:30

担当者：西澤 田島 野田

技術番号 003	ブース番号 A-01	KT-120016-A 驚異の排水力「ハーフパイプ」	復旧・復興	技術番号 003	ブース番号 A-01
--------------------	----------------------	--------------------------------------	-------	--------------------	----------------------

FREE フリー工業株式会社



「ハーフパイプ」は鋼管上部をメッシュ状にし、集排水効率を大幅に高めた打込み可能な水抜き鋼管です。

ハーフパイプの効果と特徴

①斜面崩壊の原因である「水」を斜面の地山から排出します。（間隙水圧が減少して斜面の安全性を高めます。）

②通水開口率が高いので、水脈に当たる確率もアップします。（無駄を減らすことでコスト削減につながります。）

③集水率が高く、より多くの「水」を排出することで斜面の安全性を高めます。（盛土の地震時の液状化現象も軽減します。）

【施工実績】 津軽ダム県道付替大川添地区改良工事（国土交通省）
国道45号 山口第2トンネル工事（国土交通省）
第128-2号八戸環状線道路改良工事（青森県）
生活基盤緊急改善工事（道路）（福島県） 他20件（全国200件以上）


●部署／建材部
●URL／<http://www.free-kogyo.co.jp/>

●TEL／03-3831-1541 ●FAX／03-3831-0481
●営業時間／8:30-17:30

担当者：西澤 田島 野田

技術番号 004	ブース番号 A-02	TH-020011-V コンクリート二次製品据付「マルチレベル工法」	復旧・復興	技術番号 004	ブース番号 A-02
--------------------	----------------------	--	-------	--------------------	----------------------

マルチレベル工法・マルチ搬送（横引）工法研究会



レベル測量器具等を使用し精度の高いmm単位の据付作業（ボックスカルバート）

マルチレベル治具を使用しての高さ調整（L型水路ブロック）

【工期短縮・コスト縮減】 プレキャスト二次製品をクレーン等を使用せず、安全・正確・迅速に据付する工法。

①大幅な工期短縮を実現：熟練度に左右されず、簡単・迅速に据付出来る。工期が大幅に短縮され、現場経費が軽減される。

②安全性の飛躍的向上：クレーン等の大型重機類を使用せず据付作業が出来るので、安全性が飛躍的に向上する。またCO₂排出量も大幅に軽減出来る。

③設計強度の確保：基礎コンクリートとPCコンクリート製品との空隙に生モルタルを充填することで、設計の意図する強度が得られる。従来のドライモルタル上に据付する方法に比べ、耐震性・耐久性に優れている事を今回の震災で確認・実証した。

【施工実績】 仙台河川国土事務所 蔵王地区改良舗装工事第8号横断函渠工 三陸国道事務所 崎山松月地区改良工事 新庄河川国道事務所 最上川中流血島出舟地区特殊堤工事 UR宮城・福島震災復興支援局 東松島市震災復興事業東本駅北地区整備工事 東北電力㈱ 新仙台火力発電所第3号系列新設工事 東北農政局 赤川東3号幹線用水路（その13・その14）工事 その他多数

●部署／マルチレベル工法・マルチ搬送（横引）工法研究会 本部 株式会社 新幹産業 ●TEL／022-247-7677 ●FAX／022-247-7681
●URL／<http://www.shinkan-multilevel.jp> ●営業時間／8:30-18:00

担当者：佐々木、本田

マルチレベル工法・マルチ搬送(横引)工法研究会



腹起・切梁下でのボックスカルバート搬送(横引)据付施工

マルチレベル工法・マルチ搬送(横引)工法併用直線・曲線部施工



プレキャスト二次製品をクレーン施工が困難な高架下・仮設道路の確保出来ない狭隘な所への搬送(横引)据付工法。

- ①高架下や仮設道路が確保できない場所へのコンクリート二次製品の搬送(横引)・据付が可能。
- ②走行ガイドに沿って走行することにより、直線部・曲線部の搬送(横引)が可能。
- ③雨や冬期の積雪などの天候にも施工対応が可能。
- ④マルチレベル工法との併用により、搬送先での据付が迅速・安全・正確に出来る。

【施工実績】東北農政局 最上川右岸幹線水路(その7)工事 浜の町区間(その2)工事 皆瀬6号幹線(その2)工事 赤川東3号幹線水路(その12)工事 東北電力(株) 仙台港変電所154KV配開改良工事の内第二期土木工事 福島市 摺上川右岸雨水渠8-1号函渠布設工事 名取市 下増田汚水・雨水幹線築造工事 赤川東3号幹線水路(その13・その14)工事 その他多数

●部署/マルチレベル工法・マルチ搬送(横引)工法研究会 本部 株式会社 新幹産業 ●TEL/022-247-7677 ●FAX/022-247-7681
●URL/http://www.shinkan-multilevel.jp ●営業時間/8:30-18:00

担当者: 佐々木、本田

東栄コンクリート工業株式会社

新しい環境づくりをめざして



乱反射技術を用いたLED照明

- 独自の乱反射技術による乱反射LEDで、目にやさしい光と広スパン化を実現
- 長寿命(9万時間)LEDにより、防犯灯のメンテナンスを大幅に削減。
- 虫が寄りやすい波長(紫外線)をほとんど出さないため、虫が集まりにくい。
- 本体にアルミ合金を採用し、照明器具本体の軽量化を図っています。

●部署/東栄コンクリート工業(株) 建築・アパイル事業部 ●TEL/023-643-1144 ●FAX/023-645-5396
●URL/http://www.toeicon.co.jp/ ●営業時間/8:00-17:00

担当者: 古内信彦

東栄コンクリート工業株式会社

新しい環境づくりをめざして



既設道路の路肩に設置することで、車道拡張が短期間に行えます。

張り出し構造のため、山側地山の掘削が不要で、河川・水路などの谷側への影響を極力低減できます。

●部署/東栄コンクリート工業(株) 建築・アパイル事業部 ●TEL/023-643-1144 ●FAX/023-645-5396
●URL/http://www.toeicon.co.jp/ ●営業時間/8:00-17:00

担当者: 古内信彦

東栄コンクリート工業株式会社

新しい環境づくりをめざして



夜間時の安全な避難誘導に。

アパイルス・アルシオールは世界で初めて、屋外・水廻り・床での使用を可能とし、更に24時間以上の発光時間を有する驚異の蓄光素材です。極めて優れた耐久性と蓄光性能により、夜間時の避難誘導において高い有効性を発揮します。また、電力を全く使用しないため、配線・配管等の材料施工費用がかからず、維持管理においても、消費電力・点検設備・消耗品等のランニングコストを大幅に削減することが可能です。

【施工実績】宮城県角田山元トンネル(高輝度蓄光式トンネル内非常電話・通報装置案内表示板)
仙台東京海上日動ビル(アルシオール高輝度蓄光式避難誘導板)
新日本石油精製 仙台製油所(アルシオール小輝度蓄光式避難誘導板)

●部署/東栄コンクリート工業(株) 建築・アパイル事業部 ●TEL/023-643-1144 ●FAX/023-645-5396
●URL/http://www.toeicon.co.jp/ ●営業時間/8:00-17:00

担当者: 古内信彦

復旧・復興

技術番号 **009** ブース番号 **A-04** **ソライトシリーズ** 復旧・復興 技術番号 **009** ブース番号 **A-04**

株式会社 風憩セココ

風憩セココにしかできないモノづくりをご提案します。



近年は津波避難対策としてソーラー照明灯が果たす役割が大きくなっており、弊社では避難施設・避難階段整備等のご提案にも力を注いで参ります。
 ○耐候性に優れたアルミを活用。
 ○バッテリー長期保証の対応により、維持メンテナンス費用を削減。
 ○ソーラー本体から複数灯具に配線する分離照明にも対応。
 ○設置箇所毎の配光データ作成や、地域毎の発電量計算書による収支計算ご案内。

【施工実績】青森県:八戸市避難階段
 秋田県:大館市公共福祉施設
 岩手県:野田村診療所、洋野町漁港
 宮城県:仙台市津波避難施設、津波避難階段

●部署/株式会社風憩セココ 東北営業所
 ●URL/http://www.fukei-s.com

●TEL/0197-72-7272 ●FAX/0197-72-7273
 ●営業時間/8:30-17:30

担当者: 渡辺 淳、山崎 晃

技術番号 **010** ブース番号 **A-05** **ADP&RTK-GPSによる地形流速計測** 復旧・復興 技術番号 **010** ブース番号 **A-05**

xylem Xylem Analytics Japan
ザイレム アナリティクス ジャパン

業界随一である複数の周波数の音波を用いた3次元流速・流量・地形計測システム『M9』



超音波ドップラー流向流速計M9は業界随一である9つのビームと3種類の周波数を備え、水深・流速に応じた周波数、ドップラー手法の切換、セルサイズ調整を全自動で行います。これにより浅い水深から深い水深まで(0.3m~80m)の連続計測が可能です。GPS (RTKまたはDGPS) が統合された軽量で小型の電源・通信モジュールにより現場での複雑な準備は不要です。GPS受信不能場所においてはボトムトラック機能による位置補間が可能です。充実のソフトウェアはナビゲーション機能(リアルタイム測線誘導)を搭載し、データ取得後は等深線図・3次元地形図・流速分布・流速ベクトルなどがその場で瞬時に確認できます。またCastaway-CTD(投入型音速度計)を用いれば高精度の音速補正が可能です。

●部署/営業技術部
 ●URL/http://www.ysijapan.com

●TEL/044-222-0009 ●FAX/044-222-1102
 ●営業時間/9:00-17:30

担当者: 小菅将史、榊原浩二

技術番号 **011** ブース番号 **A-06** **リピーボード** 復旧・復興 技術番号 **011** ブース番号 **A-06**

株式会社オオハシ

敷鉄板の代替えとして軽量、丈夫、長持ちを特徴としたプラスチック製敷板「リピーボード」を紹介します



本技術は再生ポリエチレンを用いた軽量敷板で、従来は敷鉄板で対応していた場合でも本技術の活用により重機を使用せず敷設・撤去が人力のみで容易に行え、施工性の向上および使用後のリユース・再資源化によるリサイクル性の向上が図れます。

●部署/本社営業部
 ●URL/http://www.oohasi.co.jp

●TEL/045-502-3052 ●FAX/045-502-3053
 ●営業時間/9:00-17:00

担当者: 塩野武男、増山敏行、木田俊雄

技術番号 **012** ブース番号 **A-06** **U字路** 復旧・復興 技術番号 **012** ブース番号 **A-06**

株式会社オオハシ

プラスチック製U字溝「U字路」は軽量・丈夫で施工が簡単なU字溝です。



太陽光発電所内でケーブルトラフとしての利用例



水路利用例

再プラスチック製U字溝「U字路」は軽量、丈夫、長寿命です。施工が容易なため非常に安価に水路を作ることが出来ます。近年は水路以外にも太陽光発電所内でのケーブルトラフとしても利用されています。

【施工実績】仮設住宅で使用された

●部署/営業部 井町孝雄
 ●URL/http://www.oohasi.co.jp

●TEL/045-502-3052 ●FAX/045-502-3053
 ●営業時間/9:00-17:00

担当者: 斉藤祐樹

日本地工株式会社

道路標識柱及び道路照明柱用基礎



道路付属物(標識柱、照明柱、信号柱等)の基礎工事で、軟弱地盤、狹隘(きょうあい)な場所に対応でき、あるいは埋設物を避けて構築する技術です。埋設物を避ける技術は、杭部とフランジ部の位置を最大500mmずらした偏心構造により、予定通りの位置に建柱が可能となります。また、東日本大震災の液状化が生じた地区で採用された本技術を調査した結果、液状化によって倒壊した事例は確認されておりません。

【施工実績】国土交通省、各県及び市町村等地方自治体、各県警察本部、東日本高速道路(株)における道路付属物基礎設置工事
施工実績数:約45000基(年間平均施工実績:約3000基)

●部署/日本地工株式会社 都市環境事業部 都市型基礎営業課
●URL/http://www.chiko.co.jp/

●TEL/022-236-3111 ●FAX/048-285-5577
●営業時間/8:30-17:30

担当者:藤田 英樹, 阿部 勇也

株式会社 マルハン

輻輳する狭いスペースでの基礎施工に貢献



道路付属物(照明柱・信号共架柱・標識柱・通信系支柱)の基礎工事で、コンクリート基礎を一般的に使用されますが、各企業の埋設物があり予定の大きさを掘削する事ができません。本工法は狭い隙間にコンクリートの代わりとなる鋼管杭を打設する工法です。杭基礎は鋼管杭の内側を掘削する中掘式であり、周辺地盤に影響を与えない事から街中での施工が可能です。また、東日本大震災の液状化が生じた地域で採用された本技術を調査した結果、液状化によって倒壊した事例はありませんでした。

【施工実績】国土交通省、各県及び市町村等地方自治体、東日本高速道路(株)、宮城県道路公社における道路付属物基礎設置工事
施工実績:約250~300基/年間(約35件~40件)

●部署/株式会社 マルハン 営業
●URL/http://www.maruhan-ma.com/

●TEL/022-295-0603 ●FAX/022-295-0639
●営業時間/8:30-17:30

担当者:松田 明, 松田 剛, 浮田浩吉

株式会社 マルハン
丸一鋼管株式会社

照明柱のさらなる安全性向上を目指す技術



・ハイパー開口部
道路照明ポールの開口部(機器収納部)疲労破壊(亀裂)対策として開発。溶接レスによる一体構造とし、曲線構造で応力集中を緩和することが可能になりました。
・ハイパーベース
道路照明ポールのベースプレート部をリップ無しとする事で、従来品を上回る耐疲労強度を実現。また、アンカーボルトやベーススリブなどの突起物がなく、景観やバリアフリーを考慮したユニバーサルベース(ハイパーベースUB)も実用化。

【施工実績】国道45号道路照明灯設置工事(三陸国道事務所)、6号道路照明灯更新工事(磐城国道事務所)、南地区電気等施設維持補修工事(仙台河川国道事務所)、二戸・盛岡西地区道路照明外維持補修工事(岩手河川国道事務所) など

●部署/丸一鋼管株式会社 特品事業部 東京特品営業部
●URL/http://www.maruichipole.jp/

●TEL/03-6214-1001 ●FAX/03-6214-1002
●営業時間/8:30-17:10

担当者:佐藤 善彦, 野口 修

株式会社 マルハン
SHOWA 昭和電工アルミ販売株式会社

景観と調和したソーラー照明灯



①スマートなデザインで設置場所を選ばず、今ある景観と自然エネルギーを調和させます。
②昼間、太陽エネルギーを電気エネルギーに変換し、夜間の照明灯としてご利用頂けます。
③災害時の視線誘導灯として、防犯対策としてご利用頂けます。
④設置場所の日照条件を基にシミュレーションを行い、設置環境に応じて製品をご提案致します。
⑤アルミ合金製の筐体を採用しており、耐食性とリサイクル性を実現致しました。
⑥全国での実績もあり、雪国でも積雪による発電効率を損ないません。

【施工実績】福島県いわき市勿来の関公園、山形県上山市月岡公園、など。


●部署/昭和電工アルミ販売(株) 景観・ポールグループ
●URL/http://www.sdat.co.jp


●TEL/03-3459-5112 ●FAX/03-3459-5106
●営業時間/9:00-17:45

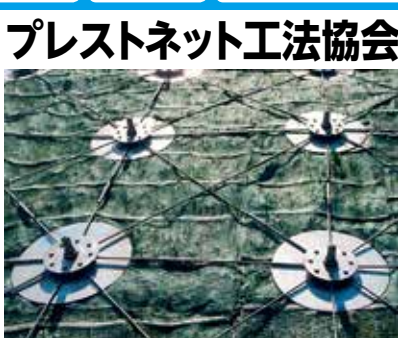
担当者:荒井 淳

復旧・復興

技術番号 017	ブース番号 A-09	CB-980093-V [設計比較対象技術] 地山補強土「PAN WALL (パンウォール) 工法」	復旧・復興	技術番号 017	ブース番号 A-09
		<p>表面工にプレキャストパネルを使用、安全な逆巻き施工によりスピーディーに急勾配斜面を築造、既設補強にも威力を発揮</p> <p>PAN WALL工法は、地山補強土工法の理論に基づく斜面安定技術です。表面工にプレキャストコンクリートパネルを使用、急勾配化(垂直～5分)により改変面積を最小化、段階的な「逆巻き施工」を基本とした安全性の高い工法です。</p> <p>さらに、ブロック積み擁壁などの既設構造物の補強や、耐震・防災にも威力を発揮し、復旧・復興に貢献できる最新の地盤工学技術です。これまでの施工実績は全国に700件以上、施工面積は20万㎡以上です。</p>			
<ul style="list-style-type: none"> ● 部署 / 矢作建設工業(株) 東北支店 ● URL / http://panwall.jp 		<ul style="list-style-type: none"> ● TEL / 022-268-5241 ● FAX / 022-268-2255 ● 営業時間 / 8:30-17:00 		<p>担当者：大塚 毅</p>	
<p>【施工実績】国土交通省東北地方整備局(三陸沿岸道路他)はじめ東北地方各県市町に70件以上</p>					

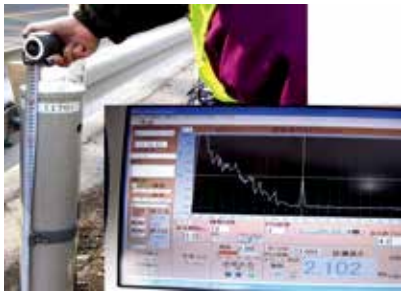
技術番号 018	ブース番号 A-09	CB-140002-A 切盛複合補強土壁「CAB WALL (キャブウォール) 工法」	復旧・復興	技術番号 018	ブース番号 A-09
		<p>「地山」と「盛土」を一体的な構造物とする、切土・盛土複合補強土壁工法</p> <p>CAB WALL工法は、従来の地山補強土技術と盛土補強土壁の技術を複合し、道路拡幅工事や谷あいの道路新設工事等に活用できる「複合補強土壁」です。従来の道路拡幅工事は、交通規制(通行止め)や軽量盛土などで対応していたが、本工法は、改変断面面積を小さくして交通規制を縮小する、現地発生土を有効利用する等、環境負荷の低減や利用者負荷の低減にも貢献できる工法です。</p>			
<ul style="list-style-type: none"> ● 部署 / 矢作建設工業(株) 東北支店 ● 営業時間 / 8:30-17:00 		<ul style="list-style-type: none"> ● TEL / 022-268-5241 ● FAX / 022-268-2255 		<p>担当者：大塚 毅</p>	
<p>【施工実績】岩手県県土整備工事</p>					

技術番号 019	ブース番号 A-10	SGM軽量土工法	復旧・復興	技術番号 019	ブース番号 A-10
		<p>港湾・空港において、高品質で安定した軽量地盤を作る優れた工法です。</p> <p>SGM軽量土は、加水によりスラリー化した浚渫土や建設発生土に、セメント等の固化材および気泡・発泡ビーズ等の軽量化材を添加・混合した処理土です。この材料を埋立や裏込め等に用いて、高品質で安定した軽量地盤を造り出す工法をSGM軽量土工法と呼びます。</p>			
<ul style="list-style-type: none"> ● 部署 / 東洋建設(株)内 SGM軽量土工法協会事務局 ● URL / http://www.sgm-gr.com/ 		<ul style="list-style-type: none"> ● TEL / 036-361-5462 ● FAX / 035-530-2914 ● 営業時間 / 8:30-17:30 		<p>担当者：津村太郎、久保 滋</p>	
<p>【施工実績】平成23年度小名浜港7号ふ頭地区岸壁(-13m)外(災害復旧)工事 平成23年度小名浜港藤原ふ頭地区岸壁(-10m)外(災害復旧)工事 平成23年度小名浜港7号ふ頭地区岸壁(-10m)外(災害復旧)工事 女川漁港宮ヶ崎岸壁災害復旧工事</p>					

技術番号 020	ブース番号 A-11	KK-040047-V プレストネット工法	復旧・復興	技術番号 020	ブース番号 A-11
		<p>斜面に先行荷重を加え早期安定化と緑化による自然環境を保全する工法</p> <p>先行荷重をロックボルトに載荷することにより、表層土のせん断抵抗力が増加させ連結鋼棒にてネット状に固定させる。現状斜面の安定を早期より保全すると共に、緑化促進による自然環境の保全を図る。</p>			
<ul style="list-style-type: none"> ● 部署 / 株相建エンジニアリング(代表者 木越 正司) ● URL / http://www.souken-e.co.jp 		<ul style="list-style-type: none"> ● TEL / 06-6455-8711 ● FAX / 06-6455-8661 ● 営業時間 / 8:30-18:00 		<p>担当者：木越 正司</p>	
<p>【施工実績】秋田県 東北電力秋田幹線地盤補修工事 山形県 県道仙台山寺線法面保護工事 山形県 一般国道287号道路改良工事</p>					

プレストネット工法協会

ガードレール支柱、埋設鋼材の長さを非破壊で計測する検査装置



この装置(工法)は、防護柵、ガードレール支柱、埋設鋼材の長さを非破壊で計測する検査装置です。従来の引き抜き工法はもちろん、ビデオ撮影による出来形検査と比較しても同等以上のパフォーマンスを有すると評価されています。

【施工実績】気仙沼地区本復旧工事防護柵根入れ長さ測定
陸国道事務所久慈地区環境整備工事
宮城県石巻北上川下流中野地区築堤護岸工事

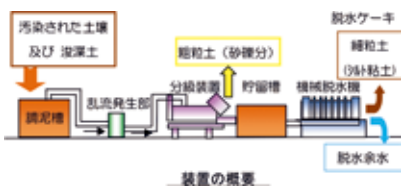
●部署/有限会社 ツツイ電子
●URL/http://www.tsutsui-ele.com

●TEL/042-349-3580 ●FAX/042-349-3581

担当者：筒井

株式会社 本間組

セシウムにより汚染された土壌及び浚渫土の減容化技術



本技術は、所定の流動性を保った汚染土を「管路輸送する際の水洗い効果」と、管路途中に設置した「乱流発生装置における乱流による水洗い効果」により、セシウムが吸着した細粒土の分離を促進させるものです。管路輸送の後に分級されたレキ、砂分は土木材として利用可能な放射線濃度まで低減し、それ以外のシルト粘土は凝集剤を用い機械脱水で固液分離します。脱水ケーキは高濃度汚染土として貯蔵施設で保管し、脱水余水は洗浄水として再利用するものです。管路輸送によって連続的に処理する方法であるため、時間当たりの処理能力が高く、効率的な減容化処理工法として期待出来ます。

【施工実績】平成25年度福島県除染技術実証事業

●部署/土木事業本部技術部
●URL/http://www.honmagumi.co.jp

●TEL/025-229-8440 ●FAX/025-223-5040
●営業時間/8:30-17:30

担当者：岩田、本間

多機能フィルター株式会社

**施工直後から法面保護!
自然環境からのストレスを緩和しながら植生へ!**



「土壌侵食防止型 養生マット 多機能フィルター」は、法面保護を主体とした、法面保護資材です。

植物の毛細根に似た、撥水性で捲縮した極細ポリエステル製繊維をランダムに配した不織布構造体(弊社独自開発)の役割により、植物の根張り効果を待たずして、施工直後から法面保護効果を発揮することができます。種子・肥料等を装着することにより、その後の植生も可能です。降雨侵食対策・冬季施工対策・特殊種子配合・仮設法面保護等、ニーズは様々で、現場に応じた製品グレードをご用意しています。製品開発から20年を迎え、これまで培ったノウハウと実績を基に、よりよいご提案を致します。

●部署/多機能フィルター株式会社 仙台営業所
●URL/http://www.takino.co.jp

●TEL/022-344-8401 ●FAX/022-344-8402
●営業時間/9:00-17:30

担当者：池袋

日本基礎技術株式会社 東北支店

構造物直下地盤の液状化対策など、地盤改良を必要とする場合に用いる薬液注入工法



超多点注入工法は、ゆっくり土粒子間に薬液を浸透させることで球体に近い改良体ができる、理想的な薬液注入工法です。


- ①注入速度は、標準2.0L/分~4.0L/分の低速度です。(従来工法:8.0L/分~16.0L/分)
低速・低圧で注入を行うため、軌道や家屋等構造物への変位を抑制して注入できます。
- ②理想的な浸透注入により砂地盤の間隙を確実に充填、液状化対策等の護岸補強工にも適しています。
- ③32ポイントを同時に注入することが可能な専用ポンプを使用することで、急速施工が可能です。
- ④コンパクトにユニット化された専用システムにより狭隘箇所でも施工が可能です。

【施工実績】仙台塩釜港仙台港区中野地区護岸(-10m)改良地盤改良工事 他1件


●部署/日本基礎技術(株) 東北支店 技術部
●URL/http://www.jafec.co.jp/


●TEL/022-287-5221 ●FAX/022-390-1263
●営業時間/8:30-17:00

担当者：竹中、福田

技術番号 025	ブース番号 A-14	BG工法	復旧・復興	技術番号 025	ブース番号 A-14
 <p>九段坂病院新築工事(平成25年度施工)</p>		<p>日本基礎技術株式会社 東北支店 狭隘地での施工に威力を発揮する多機能大口径削孔工法</p> <p>BG削孔機は、オーガーからダウンザホールハンマーまで各種削孔ツールを持ち、アタッチメントツールズを交換するだけで、粘性土・砂質土から砂礫・岩盤までも削孔可能な多機能大口径削孔機です。削孔方式としては乾式・湿式の両方式を選択可能なため、地中に残されたコンクリート塊の撤去はもとより、埋め込まれている鉄骨と地下躯体を切断回収したり、シートパイルなどの山留材を鉛直方向に切断し回収することも可能です。また、場所打ち杭や地すべり抑止杭などを狭隘な環境条件で施工することにも適しています。</p> <p>【施工実績】海洋放出管耐震防護工事(青森県)、原町火力発電所石炭灰埋立場(割田地区)設置工事(福島県) 仙台塩釜港仙台区中野地区岸壁(-9m)改良外工事(宮城県)</p>			
<ul style="list-style-type: none"> ●部署/日本基礎技術(株) 東北支店 技術部 ●URL/http://www.jafec.co.jp/ 		<ul style="list-style-type: none"> ●TEL/022-287-5221 ●営業時間/8:30-17:00 		<ul style="list-style-type: none"> ●FAX/022-390-1263 	
<p>担当者: 竹中、福田</p>					

技術番号 026	ブース番号 A-14	KT-140092-A クロノパネル KHRONO PANEL	復旧・復興	技術番号 026	ブース番号 A-14
		<p>日本基礎技術株式会社 東北支店 軽量で人力運搬可能な地山補強土工用プラスチック受圧板</p> <p>クロノパネルは補強材設計引張りに受圧板を重ね合わせ方式で適用荷重に対応する、鉄筋挿入工用の再生プラスチック製受圧板である。この方式により斜面への製品運搬や取付が人力のみで容易に行うことができます(単体重量約6kg)。また、表面に設けた凹凸や貫通孔により、植生基盤の保持や地山からの給水が期待できるため、植生工との併用に適しています。</p>			
<ul style="list-style-type: none"> ●部署/日本基礎技術(株) 東北支店 技術部 ●URL/http://www.jafec.co.jp/ 		<ul style="list-style-type: none"> ●TEL/022-287-5221 ●営業時間/8:30-17:00 		<ul style="list-style-type: none"> ●FAX/022-390-1263 	
<p>担当者: 竹中、福田</p>					

技術番号 027	ブース番号 A-15	QS-130030-A MaxArch(マックスアーチ)	復旧・復興	技術番号 027	ブース番号 A-15
		<p>株式会社 東北ヤマックス PC圧着工法を用いた剛結合方式の耐震性多分割プレキャスト式大断面アーチカルバート</p> <p>MaxArch(マックスアーチ)は、プレキャスト製のアーチ部材(3部材)と脚部材(2部材)と現場打ちの底版コンクリート(プレキャスト対応可)を組み合わせて構築する剛結合方式の耐震性プレキャスト式アーチカルバートで、レベル2地震動に対応します。プレキャスト部材にはプレストレス力により連結する「PC圧着工法」を導入して、ひび割れ制御、大断面化、高靱性・高復元性に優れた構造としました。プレキャスト部材は地上で組付けるため支保工が不要で、高所作業などの危険作業が軽減できるため施工時の安全性が向上します。</p>			
<ul style="list-style-type: none"> ●部署/株式会社 東北ヤマックス 仙台営業所 広域営業課 ●URL/http://www.tohokuyamax.co.jp 		<ul style="list-style-type: none"> ●TEL/022-716-6606 ●営業時間/8:30-17:30 		<ul style="list-style-type: none"> ●FAX/022-716-6608 	
<p>担当者: 安武繁彦、龍野英樹</p>					

技術番号 028	ブース番号 A-15	SK-050012-A ワイドウォール工法	復旧・復興	技術番号 028	ブース番号 A-15
		<p>株式会社 東北ヤマックス ブロックの積み上げと同時に完成するコスト縮減型車道拡幅システム</p> <p>ワイドウォール工法は、従来のもたれ式擁壁の前面に垂直な壁を設けることで、従来の工法を大きく変更することなく、擁壁上部の路肩、土地を拡幅することが出来る画期的な工法です。車道・歩道・宅地の拡幅が大型積みブロックの施工完了と同時に完成しますので、従来工法と比較してトータルコストの大幅縮減が可能となります。1.5車線の道路整備を含む様々な道路拡幅工事のほか、用地などに制約がある山間部の工事などでも活用可能です。</p>			
<ul style="list-style-type: none"> ●部署/株式会社 東北ヤマックス 仙台営業所 広域営業課 ●URL/http://www.tohokuyamax.co.jp 		<ul style="list-style-type: none"> ●TEL/022-716-6606 ●営業時間/8:30-17:30 		<ul style="list-style-type: none"> ●FAX/022-716-6608 	
<p>担当者: 安武繁彦、龍野英樹</p>					

青森県 株式会社コウナン



大型消波ブロック製作工事→新工法採用→大型クローラークラレーン不要→トータルコストダウン

消波ブロック底型枠横引工法は大型異形ブロック製作工事において、従来は転置(底型枠脱型)を大型クローラークレーンを使用していたが、油圧昇降装置でブロックを持ち上げ、底型枠を横引きすることにより、大型クレーンが不要となり又、転置作業も必要なくなります。

- ①装置は1ピンで組立解体ができるため、初めての作業でも簡単。
- ②油圧動力はバックホウから供給できるため機動力が優れている。
- ③4脚構造の異形ブロック20t~80t対応。
- ④大型クレーン不要で組立解体、運搬費のコストダウン。
- ⑤仮置き箇所での製作で転置不要、従来転置作業での危険作業回避。
- ⑥重量物を下から持ち上げる作業で、資格不要。

【施工実績】青森県発注 三沢漁港消波ブロック(50t、80t)製作工事に於いて6工事の施工実績有り。シェークブロック50t、80t、ディンプルブロック50t

●TEL/0176-52-4937
●営業時間/8:00-17:00

●FAX/0176-57-1326

担当者: 萩野 浩司

青森県 CAED 青森環境開発株式会社



低価格を売りにした災害避難所等に適したソーラーLED街灯『ralos』

蓄電池に50Ah程度の車用バッテリーを使用し、それに伴い40W相当のLEDを使用し消費電力を抑制。風水害及び結露対策にコントローラーを防水。直進性のLEDの光が乱反射し広角に光る為にあえてアクリル球体を使用。不良時メンテ対応が速やかに出来る為に灯具一体型(灯具カバー・笠・灯・ソケット・灯具カバー)とし風水により灯具に水が入らないように完全防水。

【施工実績】岩手県大槌町50基・岩手県山田町24基・岩手県釜石市50基・岩手県野田村26基・宮城気仙沼市3基・青森県田舎館村7基・青森県西目屋村2基・青森県野辺地町13基・青森県十和田市4基

●TEL/017-718-3344
●URL/http://www.aokankyo.com/

●FAX/017-718-3345
●営業時間/9:00-17:00

担当者: 高森 公嗣

丸栄コンクリート工業株式会社



クレーン施工が困難な場所でのコンクリート製品の搬送・据付を可能とした工法

コンクリート搬送据付装置「リフトローラー工法」は、①道路、鉄道等の高架下や建物・樹木等の障害物によりクレーンが使用できない場所での製品施工を可能としました。②交通量の多い道路では、交通規制緩和及び安全性の向上が図れます。③正確で敏速な施工を行うことができます。以上の特長を備えた画期的な工法です。

- 【施工実績】
- ・千徳八木沢地区改良工事(東北地方整備局 三陸国道事務所)
 - ・上堰幹線水路工事(東北農政局 和賀中央農業水利事業所)
 - ・馬場只越線道路改良工事(宮城県気仙沼土木事務所)
 - ・柳津昭和線道路橋梁整備工事(福島県会津若松建設事務所)
 - ・小野郡山線道路橋りょう整備工事(福島県中建設事務所)

●部署/丸栄コンクリート工業(株) 仙台支店
●URL/http://www.maruei-con.co.jp/

●TEL/022-716-7781 ●FAX/022-265-8113
●営業時間/8:30-17:30

担当者: 仙台支店 営業課

丸栄コンクリート工業株式会社



耐震ジョイント付三面水路

概要:「TSフリウム」は、製品継ぎ手部にTSK工法を採用し、地震動における地盤の動きを個々の三面水路に分散させることで、三面水路における耐震・止水・可とう性を実現した二次製品です。

特長:製品の接合部に鍵穴形状の挿入孔を設けており、その挿入孔に樹脂を充填後ジョイントゴムを挿入・連結することで製品とゴムが一体化され、優れた止水性を発揮します。また、製品の個々のジョイント部に可とう性が確保できるため、地盤多変位(最大地盤ひずみ1.5%)を吸収することができます。塩害の影響を受ける場所や寒冷地等でも使用可能であり、現場条件に応じて豊富な製品サイズから選定できます。



【施工実績】小名浜製錬所工事(民間)



●部署/丸栄コンクリート工業(株) 仙台支店
●URL/http://www.maruei-con.co.jp/



●TEL/022-716-7781 ●FAX/022-265-8113
●営業時間/8:30-17:30



担当者: 仙台支店 営業課

復旧・復興

技術番号 033	ブース番号 A-17	CB-100008-A	プレキャスト高潮堤防護岸工法	復旧・復興	技術番号 033	ブース番号 A-17
 丸栄コンクリート工業株式会社		高潮堤防護岸の構築における工期短縮を実現!				
		<p>従来、河川・海岸の高潮堤防護岸工事では、緩勾配面への型枠設置や円形型枠などの熟練作業や、止水板およびスリップバーの設置により収縮目地スパン毎での施工が原則とされてきました。そこで、「プレキャスト高潮堤防護岸工法」は、製品を敷設後、現地でのコンクリート打設により、現場打ちと同様の仕様・性能を確保し、波返工・基礎工及び被覆工の構築が図れるコンクリート埋設型枠工法です。</p>				
<ul style="list-style-type: none"> ● 部署 / 丸栄コンクリート工業 (株) 仙台支店 ● URL / http://www.maruei-con.co.jp/ 		<ul style="list-style-type: none"> ● TEL / 022-716-7781 ● 営業時間 / 8:30-17:30 		<ul style="list-style-type: none"> ● FAX / 022-265-8113 		担当者 : 仙台支店 営業課

技術番号 034	ブース番号 A-17	CB-990024-V	プレキャストコンクリート基礎工「ベースブロック」	復旧・復興	技術番号 034	ブース番号 A-17
 丸栄コンクリート工業株式会社		法覆工に使用する基礎工のプレキャスト製品				
		<p>従来、河川・海岸等に用いられている護岸基礎工は、現地での型枠組立・コンクリート打設・型枠撤去といった工程により構築されてきました。しかし、降雨による河川の増水等による、水替設備の増設や作業員の増員等、工程の長期化に繋がる要因となっていました。こうした問題点を解決することを目的に開発された「ベースブロック」は、製品を敷設した後、中詰めコンクリート打設を行うことにより、護岸基礎工の構築が図れる製品です。</p> <p>適用場所・現場条件に応じて、製品規格を選択することができ、スムーズな施工及び安全な作業環境の提供を実現し、平成21年度 準推奨技術(新技術活用システム会議(国土交通省))に選定されました。</p> <p>海岸堤防タイプにおいては津波越流時の洗掘対策にも効果的であり、粘り強い構造を早急に構築することが可能です。</p>				
<ul style="list-style-type: none"> ● 部署 / 丸栄コンクリート工業 (株) 仙台支店 ● URL / http://www.maruei-con.co.jp/ 		<ul style="list-style-type: none"> ● TEL / 022-716-7781 ● 営業時間 / 8:30-17:30 		<ul style="list-style-type: none"> ● FAX / 022-265-8113 		担当者 : 仙台支店 営業課

技術番号 035	ブース番号 A-17	CB-030066-A	大型矢板護岸「笠コンウォール」	復旧・復興	技術番号 035	ブース番号 A-17
 丸栄コンクリート工業株式会社		大型矢板護岸プレキャスト工法				
		<p>概要:大型笠コンクリート工をプレキャスト化した「笠コンウォール」は、困難である河川側(海側)での作業を不要とし、工期短縮、安全性・施工性の向上を実現した二次製品です。</p> <p>特長:鋼矢板(鋼管矢板)に合わせた製品形状の内部に中詰めコンクリートを打設し構築できるため、従来困難であった支保工及び河川側(海側)足場工が不要となり、型枠工、鉄筋工等の特殊作業を大幅に低減することができます。製品表面部への修景加工も容易で、景観にも配慮できます。</p> <p>また、船舶の係留施設となる矢板式係船岸には類似品「ポートウォール」により対応が可能です。</p>				
<ul style="list-style-type: none"> ● 部署 / 丸栄コンクリート工業 (株) 仙台支店 ● URL / http://www.maruei-con.co.jp/ 		<ul style="list-style-type: none"> ● TEL / 022-716-7781 ● 営業時間 / 8:30-17:30 		<ul style="list-style-type: none"> ● FAX / 022-265-8113 		担当者 : 仙台支店 営業課

技術番号 036	ブース番号 A-17		岸壁腹付け工対応プレキャスト「残存型枠ブロック」	復旧・復興	技術番号 036	ブース番号 A-17
 丸栄コンクリート工業株式会社		岸壁復旧工事の「腹付け工」のプレキャスト化				
		<p>震災で崩壊した岸壁の復旧工事では、①工期短縮、②施工性、③安全性が求められています。これらの課題をふまえて、潜土の施工の容易さ、波力の検討等、改良を重ねて開発されたのが残存型枠ブロックです。残存型枠ブロックは、方塊ブロック式、ケーソン式、セルラーブロック式、L型ブロック式、重力式などさまざまな岸壁復旧工事における「腹付け」でのプレキャスト化を実現しました。</p>				
<ul style="list-style-type: none"> ● 部署 / 丸栄コンクリート工業 (株) 仙台支店 ● URL / http://www.maruei-con.co.jp/ 		<ul style="list-style-type: none"> ● TEL / 022-716-7781 ● 営業時間 / 8:30-17:30 		<ul style="list-style-type: none"> ● FAX / 022-265-8113 		担当者 : 仙台支店 営業課

日本キャタピラー **CAT** 日本キャタピラー



建機メーカーだからできた「油圧ショベル内蔵型2次元ガイダンスシステム」

Catグレードコントロール(CGC)は油圧ショベルでの掘削作業においてオペレータ操作を強力にアシストするCat純正内蔵型2次元マシンガイダンスシステムです。掘削作業において必要な丁張りや施工中の検測作業を大幅に削減することで、迅速で高品質かつ安全な施工が可能です。また、内蔵型システムは工場ラインにて装着され高い信頼性・高精度な計測を実現、現場でのセットアップ時間を大幅に短縮できます。さらに追加コンポーネントを装着することで、3次元ガイダンスシステムへ簡単にグレードアップ可能です。

●部署/東北支社 営業部 ●TEL/022-714-3113 ●FAX/022-714-3125 担当者:佐々木、菊地
●URL/http://www.nipponcat.co.jp ●営業時間/8:30-17:30

日本キャタピラー **CAT** 日本キャタピラー



Hybridでなくても低燃費! Cat「Eシリーズ」油圧ショベル

燃料消費の原因となる無負荷時の余剰エンジン回転を省き、無負荷によらず一定のエンジン回転を保つ「アイソククナロス制御」を採用することで、無負荷～軽負荷での燃料消費量を低減しています。また「高効率ブームエネルギー再生システム」では、ブーム下げ時に油圧再生回路が機能するとともに、エンジン回転及びポンプ流量を抑えることで余分な燃料消費を抑えています。緻密なセンシングを行い場面に応じて最適な制御を行うシステムを搭載したEシリーズ油圧ショベルは従来機と同等の時間当り作業量を維持しつつ燃料消費量も約10%低減しています。また、標準モニタを使用してのCatグレードコントロール(2Dガイダンス)もオプション対応可能です。

●部署/東北支社 営業部 ●TEL/022-714-3113 ●FAX/022-714-3125 担当者:佐々木
●URL/http://www.nipponcat.co.jp ●営業時間/8:30-17:30

日本キャタピラー **CAT** 日本キャタピラー



ブルこそNETIS! ブルドーザのオートアイドルリングストップ機能

Catブルドーザ(D3K2~D8T)には一定時間アイドルリング状態が続くと、自動的にエンジンを停止させるオートアイドルリングストップ機能が搭載されています。待機時の無駄な燃料消費を防ぎ、トータルの燃費・CO₂排出量を低減します。

●部署/東北支社 営業部 ●TEL/022-714-3113 ●FAX/022-714-3125 担当者:佐々木
●URL/http://www.nipponcat.co.jp ●営業時間/8:30-17:30

新日鐵住金 NIPPON STEEL & SUMITOMO METAL




新日鐵住金グループが提案する建築構造技術

復旧・復興の本格化に伴い、生コンや骨材などの資材調達難や鉄筋・型枠工などの工事従事者の恒常的な人手不足による今後の復興の遅れが懸念されています。新日鐵住金グループは、建築分野において、梁・柱・接合・床材・屋根材・免震デバイス・システム建築など各種鋼構造商品・ソリューションを取り揃えております。S造により地震や災害にも強く、将来の用途変更にも柔軟に対応可能な自由度の高い大空間の実現、工場生産の鋼材により現場作業負荷軽減・短工期化などを実現出来ます。災害公営住宅や病院・学校・官公庁庁舎等の公共建築物から民間建築物まで、迅速な「まちづくり」実現のための選択肢の一つとして、S造建築物をご提案致します。


【施工実績】釜石市上中島復興公営住宅 他


●部署/新日鐵住金株式会社 東北支店建材室 ●TEL/022-227-2771 ●FAX/022-264-1031 担当者:(営業担当) 藤井(武)・岩見
●URL/http://www.nssmc.com ●営業時間/9:00-17:20

復旧・復興

技術番号 041	ブース番号 A-19	新日鐵住金グループの直立プレキャスト防潮堤	復旧・復興	技術番号 041	ブース番号 A-19
		<p>・津波の高さに応じて、最適な構造を選定可能です。 ・上部工、下部工の施工性も十分に配慮しています。</p> <p>新日鐵住金グループでは沿岸防災・減災インフラである防潮堤分野において、想定される津波の高さに応じた各種直立プレキャスト防潮堤を提案しています。場所打ちコンクリート防潮堤と比較すると、工場製作した信頼性の高いプレキャスト部材を現地搬入することにより、現場資材調達難を解消するとともに工期の大幅な短縮が可能です。また、岩盤を打抜くことが可能なジャイロプレス工法や引抜き抵抗の強いNSエコパイル等、地盤条件に応じて施工性に優れた下部工施工方法をご提案致します。各種直立プレキャスト防潮堤を適材適所で使い分けることにより、各地の条件ニーズに最適な防潮堤を構築することが出来ます。</p>			
<p>●部署/新日鐵住金株式会社 東北支店建材室 ●URL/http://www.nssmc.com</p>		<p>●TEL/022-227-2771 ●FAX/022-264-1031 ●営業時間/9:00-17:20</p>		<p>担当者:(営業担当) 上野尾(カミエノオ)・黒澤・鈴木</p>	

技術番号 042	ブース番号 A-19	HR-030028-V 急速施工が可能なパネルブリッジ(合成床板橋)	復旧・復興	技術番号 042	ブース番号 A-19
		<p>軽量・低桁高・急速施工を実現。～震災復興の橋梁新設で短工期施工(5か月)の実績あり。</p> <p>パネルブリッジは、鋼板・コンクリート合成床版と主桁をプレファブ一体化した新しい合成床版橋である。道路橋の架け替え更新工事で求められる死荷重低減、桁高制限(低構造高)、急速簡易施工、車線毎の分割施工などのニーズに応えるため、性能設計を基本とした平成14年の道路橋示方書改定後に開発され、NETIS登録して着実に実績が増加中。H23年度、従来技術に対して工程、品質・出来形、安全性、施工性でより優れているとの事後評価を得た。</p>			
<p>●部署/東北支店 建築・鋼構造営業室 ●URL/http://www.eng.nssmc.com</p>		<p>●TEL/022-227-2763 ●FAX/022-227-9122 ●営業時間/9:00-17:20</p>		<p>担当者:釘宮、高野</p>	

技術番号 043	ブース番号 A-19	短工期かつ省力施工のスタンパッケージ(システム建築商品)	復旧・復興	技術番号 043	ブース番号 A-19
		<p>建築部材の「標準化」、設計・施工等のプロセスの「システム化」により、短工期とコストダウン、安定した品質を実現。工場・物流施設・事務所・店舗等を対象に復興を支援。</p> <p>当社が長年培った鋼構造エンジニアリング力により、建物を構成する構造(基礎、鉄骨)・屋根・外壁・建具の各システムに豊富な部材をラインナップ。鉄骨部材では、新開発「SPウェーブフレーム」により鋼材重量を従来のH形鋼に比べ約30%低減。これらシステムを基に、建物の規模・形状に関して自由度高い設計により、お客様の多様なニーズに対応。高品質でありながら、短工期(在来工法に比べて1/3短縮)、省力施工、経済的価格を実現する建築商品として復興を支援。</p>			
<p>●部署/東北支店 建築・鋼構造営業室 ●URL/http://www.eng.nssmc.com</p>		<p>●TEL/022-227-2763 ●FAX/022-227-9122 ●営業時間/9:00-17:20</p>		<p>担当者:有坂、高山</p>	

技術番号 044	ブース番号 A-19	セーフガードタワー 津波避難タワー	復旧・復興	技術番号 044	ブース番号 A-19
		<p>「安全」「エコ」「デザイン」と3つの特徴を持つ鉄骨ラーメン構造津波避難タワー</p> <p>高い建築物や高台が無い沿岸部の住民を津波から守ることを目的とした避難タワーです。津波襲来時に想定される荷重(「津波に対し構造耐力上安全な建築物の設計法等に係る技術的助言」(国土交通省)により算出)に対して耐震性と変形性能に優れた「コラム-H構造(鉄骨ラーメン構造)」を採用することで高い安全性を確保しています。また柱梁接合部にダイアフラム不要の「NDコア」を使用することで加工数・溶接箇所数が大幅に低減され、消費電力の低減と加工工期の短縮を実現できます。さらに高い意匠性を備えた新建材を使用することで、環境にマッチした柔軟で多彩な発想を可能にします。</p> <p>【施工実績】日鐵住金建材(株)仙台製造所内(仙台市と津波避難施設として防災協定締結H24.11月)、仙台市、由利本荘市、(静岡県、三重県、和歌山県など)</p>			
<p>●部署/日鐵住金建材(株)東北支店 ●URL/http://www.ns-kenzai.co.jp</p>		<p>●TEL/022-221-4571 ●FAX/022-265-6553 ●営業時間/9:00-17:30</p>		<p>担当者:南 敏勝 / 岡本 陽輔</p>	

技術番号
045 A-19

ノンフレーム工法 斜面安定工法

復旧・復興

技術番号
045 A-19

NSMP 日鐵住金建材株式会社



**【国土交通大臣賞・経済産業大臣賞 大臣賞W受賞工法】
斜面の樹木を伐採せずに施工できる、画期的な斜面防災工法**

地中の安定な地盤まで打ち込まれた鋼棒(ロッドボルト)と、地表面の支圧板で崩れやすい土を押さえます。さらに支圧板同士をワイヤロープで連結してネットワーク構造を構築し、がけ崩れを防ぐ工法です。

【特長】

- ①施工後ももとの県境・景観を保全
- ②工期短縮・コスト削減
- ③優れた適用性(狭隘、高所といった条件でも適用可能です。)

【施工実績】翁沢地区防災工事(郡山国道事務所) 浅布治山工事(宮城北部森林管理署) 東北自動車道福島管内道路保全工事(東日本高速道路株) 仙台市立八木山小学校法面災害復旧工事(仙台市)他 全国で110万㎡、1000件を超える施工実績あり

●部署/日鐵住金建材(株)東北支店土木営業室
●URL/http://www.ns-kenzai.co.jp

●TEL/022-221-4573 ●FAX/022-265-6553
●営業時間/9:00-17:30

担当者:我妻 孝行 / 伊藤 良太

技術番号
046 A-19

「LITE WIND」(ライトウインド) ガラス透光パネル

復旧・復興

技術番号
046 A-19

NSMP 日鐵住金建材株式会社



平滑で透視性の高いガラスを透光部材に使用した、高い安全性と強度をもった透光パネル

- ①化学強化ガラスを採用することで、高性能でありながらも軽量です。
- ②軽量のため、現場での取り扱いが容易です。
- ③網がなく、視界がスッキリとてもクリアです。
- ④高い耐候性で長期にわたり、透明度を保持します。

【施工実績】首都圏中央連絡自動車道(圏央道)・ 京都縦貫自動車道

●部署/日鐵住金建材(株)東北支店土木営業室
●URL/http://www.ns-kenzai.co.jp

●TEL/022-221-4573 ●FAX/022-265-6553
●営業時間/9:00-17:30

担当者:丸山 修司 / 星 透

技術番号
047 A-19

景観型ガードパイプ Gp-N

復旧・復興

技術番号
047 A-19

NSMP 日鐵住金建材株式会社



「景観に配慮した防護柵の整備ガイドライン」に対応した景観性と人との親和性に配慮した車両用ガードパイプ

従来からある標準型ガードパイプの景観性と歩行者への親和性を向上した改良型です
・ビームの上端からボルトの突起を全て無くし、支柱頭部の突出を抑え景観性向上。
・背面側にあるボルト頭の高さを低く抑え、歩行者への親和性を向上。
・袖パイプの端部には反射部材を標準装備し、夜間の端部視認性を向上。
・ボルトは片止め方式となったが、独自の接続技術により取付けがスムーズ。
・景観性と人の親和性が向上したが、価格は従来の標準型と同一価格です。
Gp-Nは車両用防護柵本来の機能だけでなく、歩行者への配慮にも主眼をおいたプラスコンセプトの開発が評価され、2010年度のグッドデザイン賞を受賞しました。

【施工実績】国道、県道、市道、町道に全国に多数実績あり。

●部署/日鐵住金建材(株)東北支店土木営業室
●URL/http://www.ns-kenzai.co.jp

●TEL/022-221-4573 ●FAX/022-265-6553
●営業時間/9:00-17:30

担当者:丸山 修司 / 星 透

技術番号
048 A-19

省合金高強度二相ステンレス鋼

復旧・復興

技術番号
048 A-19

新日鐵住金ステンレス(株)



従来の約2倍の強度による薄肉・軽量化と、高耐食性によるライフサイクルコスト削減を可能にした省合金二相ステンレス鋼

当社の『省合金二相ステンレス鋼』は、河川内設備などの公共施設にNSSC2120とS32304を適用する新技術として、NETISへの登録が認められました。新技術は、成分バランスを最適とすることで、オーステナイト・フェライトの微細な二相組織とし、高強度・高硬度と高耐食を実現しております。当技術は、製鉄関連設備・ケミカルタンカー・水処理・土木等、幅広い分野で採用されており、東北地区の被災した水門・陸閘門への採用実績も進んでいます。また近々JIS規格の取得を予定しており、更なる適用が期待されています。


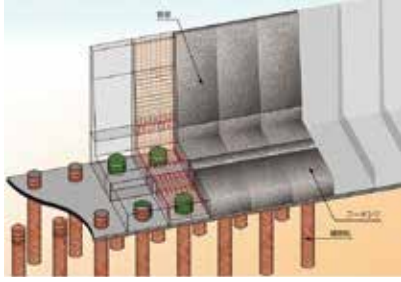
【施工実績】① 国土交通省 東北地方整備局 月浜第二水門・釜谷水門(採用・施工中)
② 農林水産省東北農政局 関上排水機場他12箇所③ 宮城県農林水産部 栗駒ダム取水設備



●部署/厚板営業部 厚板室
●URL/http://nssc.nssmc.com/

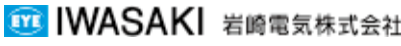

●TEL/03-3276-4800 ●FAX/03-3276-5273
●営業時間/9:00-17:20



担当者:猪原 末次 江目 志村 遠山

復旧・復興

技術番号 049	ブース番号 A-19	NSSGプレキャスト防潮堤	復旧・復興	技術番号 049	ブース番号 A-19
		鋼管杭基礎とプレキャストコンクリート製品を強固に一体化し、防潮堤を構築する工法です。	<ul style="list-style-type: none"> ・工期は従来工法に比べ、約1/2程度になります。 ・現場でのレディーミクストコンクリート使用量が最小限で済みます。 ・特殊な工法がないため、熟練工を必要としません。 ・主な工種は鋼管杭打込み、プレキャスト部材の設置と少なく、現場での管理が容易です。 ・地上部は工場製品の鉄筋コンクリート構造のため、耐久性に優れ、高品質です。 ・地中部は鋼管杭のため、施工性・信頼性が高く、JIS製品なので性能が保障されます。 		
		【施工実績】 ・岩手県大船渡山口地区 ・岩手県大槌吉里吉里地区 ・岩手県宮古藤原地区	<ul style="list-style-type: none"> ● 部署 / ジオスター株式会社 土木・セグメント営業部 仙台営業所 ● TEL / 022-221-8631 ● FAX / 022-221-8633 ● URL / http://www.geostr.co.jp ● 営業時間 / 9:00-17:30 		
			担当者：栗山 弘		

技術番号 050	ブース番号 A-19	鋼構造物接合技術	復旧・復興	技術番号 050	ブース番号 A-19
		鋼接合継手のコンパクト化を実現した超高力ボルト (14TSHTB・12GSHTB)	<p>耐遅れ破壊特性に優れた素材開発ならびに応力集中を緩和できるボルト形状、新ねじ形状の採用により、遅れ破壊を克服したボルトで、従来ボルト(F10T・F8T)の約1.5倍の超高耐力化を実現しました。</p> <p>SHTB及び12Gをご採用頂く事により、ボルト継手のコンパクト化ならびにボルト締付け工数の低減、工期短縮等多くのメリットが得られます。溶融亜鉛メッキボルト。防錆ボルト等建築・土木分野の多彩なニーズに対応する商品を取り揃えております。</p>		
		【施工実績】 一番町平和ビル・仙台中央広瀬ビル他	<ul style="list-style-type: none"> ● 部署 / 日鉄住金ボルテン(株)東北営業所 ● TEL / 022-267-9281 ● FAX / 022-267-9282 ● URL / http://www.bolten.co.jp ● 営業時間 / 9:00-17:30 		
			担当者：伊藤大輔		

技術番号 051	ブース番号 A-20	QS-1000026-V QS-110032-A LED照明器具シリーズ	復旧・復興	技術番号 051	ブース番号 A-20
		LEDだからできる減災へのご提案 — 地域の減災・防災活動を支援します。	<p>高効率化が進むLEDと、災害時にも電源を確保できるバッテリーとを組み合わせた、災害への備えとして実用的なアイテムを紹介します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● LED道路灯は暖かい雰囲気の色温度タイプ(2700K)で、荒天時の視認性向上も期待されている照明です。災害時にはバッテリーに蓄えた電力で必要最小限の明るさで点灯を維持します。 ● 避難場所への案内表示板は、ソーラーとバッテリーの組み合わせで商用電源が不要であり、停電時においても避難誘導を支援します。 		
			<ul style="list-style-type: none"> ● 部署 / 岩崎電気株式会社 仙台営業所 ● TEL / 022-393-6951 ● FAX / 022-721-5371 ● URL / http://www.iwasaki.co.jp/ ● 営業時間 / 9:00-17:00 		
			担当者：橋本真宏		

技術番号 052	ブース番号 A-21	CG-1000034-A 自走式3種同時混合土質改良工法	復旧・復興	技術番号 052	ブース番号 A-21
		自走式土質改良機により、現場発生土と再生資源(砕石・砂)及び固化材の3種を同時に混合する工法	<p>自走式3種同時混合土質改良工法は、①軟弱な建設発生土+粗粒土(再生砕石・砂等)を混合し、粒度改善を行う。②粒度改善した土+固化材を混合する。この作業は軟弱土+粗粒土+固化材と同時に3種類の材料を1台の機械で行うため施工ヤードが狭くても容易に作業が出来る。</p> <p>また、軟弱土と粗粒土を混合し粒度改善を行うことにより固化材も少量添加で所定の強度が得られる。</p>		
			<ul style="list-style-type: none"> ● 部署 / 大福工業株式会社 環境部 ● TEL / 0853-21-4151 ● FAX / 0853-21-4152 ● URL / http://www.daifuku-izumo.co.jp ● 営業時間 / 8:00-17:00 		
			担当者：藤元 一志 小村一行		

日本製紙株式会社



未燃カーボンを除去したフライアッシュは扱いやすく、コンクリート構造物の強靱化、長寿命に貢献します。

高品質フライアッシュCfFA(Carbon-free Fly Ash)は、コンクリートのフレッシュ性状に悪影響を及ぼす未燃カーボンを1.0%以下に除去したコンクリート用混和材でJISⅡ種に準拠します。CfFAを生コンに混和することにより、単位水量の低減、ワーカビリティの向上、ポズラン反応による長期強度発現、アルカリ骨材反応の抑制、美観向上等の効果が得られ、より高品質なコンクリート構造物の建造が可能となります。石炭火力発電施設より排出される産業副産物の石炭灰(フライアッシュ)を再資源化するCfFAは、循環型社会を構築する「エコマテリアル」でもあります。日本製紙石巻工場で2016年1月から製造を開始する予定です。

【施工実績】東北地方整備局 釜石山田道路第一八雲トンネル覆工工事(一部試験施工)

●部署/日本製紙ゼネラル東北有限責任事業組合 仙台事務所 ●TEL/022-797-0890 ●FAX/022-225-0032 担当者:佐藤貴之
●営業時間/9:00-17:30

復旧・復興

日本製紙株式会社



被災地の石巻工場から発信するあらたな再生資源土木資材

バイオマスボイラーで燃焼した後に発生する焼却灰を、造粒・固化後、山砂と混合し、優れた締固め性能を有した土木資材「エコツブアッシュ」として製品化しました。復興資材として石巻港湾等の路床盛土、防潮堤に利用されています。

＜施工実績＞

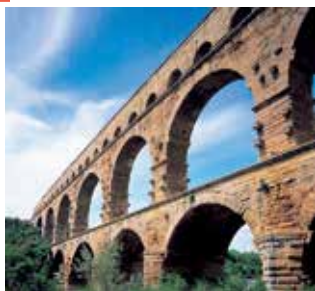
- 【石巻港湾復旧工事】10箇所(合計 約160,000m)
- 【石巻漁港復旧工事】7箇所(合計 約5,800m)
- 【女川漁港復旧工事】4箇所(合計 約25,000m)

＜今後の予定＞

- 【西浜防潮堤災害復旧工事他】2箇所(合計 約160,000m)

●部署/日本製紙株式会社石巻工場 環境管理課 ●TEL/0225-95-6659 ●FAX/0225-95-7363 担当者:佐々木 寿和
●営業時間/8:30-17:00

JACA 日本アーチカルバート工業会 東北支部



アーチ形状の特長により大きい土被りに対して特に有効であり、経済性が発揮できます。

- ・道路土工・カルバート工指針【(社)日本道路協会】平成21年度版に記載されている製品です。
- ・土被り条件に応じた3種類の規格を適切に選定し優れた経済性を発揮します。
- ・ゴム輪による高い止水性。(A規格)
- ・ゴム輪の弾力性による可撓性。(A規格)

【施工実績】東北地方整備局管内道路工事にて多数実績あり。

●部署/SMCコンクリート株式会社 仙台営業所内 ●TEL/022-722-9106 ●FAX/022-722-9108 担当者:安垣 洋一
●URL/http://www.arch-culvert.org ●営業時間/9:00-18:00

株式会社 栗本鐵工所 東北支店



架線電柱・照明灯用コンクリート基礎の型枠用パイプ。陸灯堤防カーテンウォール向け鋼管杭等の箱抜きパイプ。マスコンクリート防止冷却用。

ワインディングパイプはリブ付きスパイラル鋼管として様々な用途として使用できます。通常、箱抜は木枠等で施工しますが、本工法は材料が薄肉管の鋼板であり、コンクリートや土砂に対する適用性が良いので、捨て型枠として利用できます。また、管体に形成されている螺旋状のリブとハゼにより、外圧に対して高い抵抗力を持ち、パイプとコンクリートの付着力を増大させ、形状的にもパイプの内面とコンクリートを強固に一体化させます。よって、現場での取り回し易さ・施工の簡略化により、生産性向上に寄与出来ます。

【施工実績】道路の各種照明灯基礎、標識基礎、携帯電話基地局アンテナ基礎の型枠パイプ。下部工、堤体向けマスコンクリート防止冷却用パイプ。

●部署/建材事業部 東北営業課 ●TEL/022-227-1872 ●FAX/022-227-1884 担当者:竹節 和浩、梶木 恒介
●URL/http://www.kurimoto.co.jp ●営業時間/8:30-17:20

技術番号 057	ブース番号 A-25	CB-980025-V ダイプラハウエル管による道路下カルバート工の設計・施工方法(高耐圧ポリエチレン管)	復旧・復興	技術番号 057	ブース番号 A-25
--------------------	----------------------	---	-------	--------------------	----------------------

大日本プラスチック株式会社



工期短縮・工事費コストの縮減が可能で、軟弱地盤や高盛土の埋設等様々な施工条件に対応

ダイプラハウエル管は、最大口径3mを有する長尺管で、道路下カルバート工及び雨水排水等の排水用途に主に用いられます。主な特長として、軽量であることから大型クレーンを必要としないため、施工性に優れ、工期短縮・コスト縮減が可能になります。また、とう性管の特長である管側部水平方向の抵抗土圧により、高土被りや自動車荷重にも安全です。管の継手は本体と一体となった受差し構造であり、水密性・施工性に優れます。管材料が高密度ポリエチレン樹脂製であることから耐薬品性・耐摩耗性・耐衝撃性にも優れます。

【施工実績】登米志津川道路・釜石山田道路・釜石秋田道路・高田道路・山田道路・宮古田老道路・東北中央道路(φ900~φ3000迄の納入実績)

●部署/大日本プラスチック株式会社 仙台営業所	●TEL/022-223-0761	●FAX/022-221-6330	担当者: 志戸岡 俊英
●URL/http://www.daip्ला.co.jp	●営業時間/9:00-17:30		

技術番号 058	ブース番号 A-26	QS-010005-V アーバンノーディグ工法[HDD (誘導式水平ドリル工法)]	復旧・復興	技術番号 058	ブース番号 A-26
--------------------	----------------------	---	-------	--------------------	----------------------

アーバンノーディグ工法協会



ライフライン埋設工事における環境問題・コスト削減・工期短縮などさまざまなご要望にお応えします。

ドリルヘッドに内蔵された発信器からの電磁波を地上で探知しながら方向修正を行い計画線上削孔し、到達坑より発達坑側にて埋設管を引込む工法です。

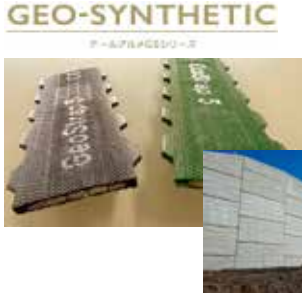
- 交通渋滞、環境問題および振動・騒音による影響を軽減
 - 日進量が大きく工期を短縮
 - 簡易な立坑からの施工により、土木工事費および舗装復旧費を低減
- 利用目的に合わせて埋設管の材料等を選定することで様々なライフライン整備に対応します。

【施工実績】真空式下水道・下水圧送・水道・電力通信・地盤改良など東北地方を始め全国250kmの実績

●部署/アーバンノーディグ工法協会 事務局	●TEL/03-3234-0056	●FAX/03-3234-8586	担当者: 鴛海、伊藤、大平
●URL/http://www.urban-nodig.jp	●営業時間/9:00-17:30		

技術番号 059	ブース番号 A-27	CG-130014-A GSシステム	復旧・復興	技術番号 059	ブース番号 A-27
--------------------	----------------------	------------------------------	-------	--------------------	----------------------

ヒロセ株式会社



『高耐久』『軽量』『経済的』なジオシンセティックス補強材を用いたテールアルメ工法

GSシステムは、帯状のジオシンセティックス補強材(ストラップ)を用いたテールアルメ工法です。

ジオシンセティックス補強材(ストラップ)を使用することで、従来の鋼製補強材を使用した場合と比べ「約10%の工費削減」を可能にしました。ストラップは、0.17kg/mと軽量で扱いやすく、輸送時の環境負荷低減にもつながります。また、錆びが発生しないため沿岸部、水辺、凍結融雪剤散布による塩害の恐れがある箇所などの高腐食環境下でも、高い耐久性を保った補強土壁を構築できます。

●部署/東北補強土事業部	●TEL/022-265-6203	●FAX/022-265-6208	担当者: 森崎
●URL/http://www.hirose-net.com	●営業時間/8:30-17:00		

技術番号 060	ブース番号 A-28	KK-20061-V 二重壁構造補強土壁「アダムウォール工法」	復旧・復興	技術番号 060	ブース番号 A-28
--------------------	----------------------	---	-------	--------------------	----------------------

前田工織株式会社



外壁・内壁の二重構造を有し、補強盛土体の転圧時に外壁へ土圧の影響を与えないジオテキスタイル補強土壁工法です。

二重壁構造補強土壁「アダムウォール」は、コンクリートパネルによる壁面材(外壁)とジオテキスタイルで補強された補強盛土体(内壁)との間に排水層を設けた、安定性、施工性、維持管理性に優れたジオテキスタイル補強土壁工法です。このたび道路土工・擁壁工指針(平成24年度版)に準拠した設計・施工マニュアルが、一般財団法人、土木研究センターより発刊されました。

【施工実績】北田道路改良工事・新庄花沢道路・小岩沢道路改良工事・郡山針生高架橋・和田地区道路改良工事・R13号高花道路改良工事・上山道路舗装工事・川樋地区道路改良工事・上山道路改良工事・立谷沢流域濁沢川下流整備工事・梓山道路改良工事・手ノ子地区外歩道整備工事・中曽美地区道路改良工事・猪俣道路改良工事・金谷地区構造物工事・西谷地道路改良工事

●部署/前田工織株式会社 仙台支店 営業一課	●TEL/022-726-6670	●FAX/022-726-6671	担当者: 片岡、伊藤
●URL/http://www.maedakosen.jp	●営業時間/9:00-17:45		

前田工織株式会社



**極太ラッシュェル網地による海岸・港湾に適した袋型根固め工
法用袋材**

- ①パワフルユニットは、極太ラッシュェル網地に仕上げた軽量で耐久性・施工性に優れた袋材です。
- ②素材は全てポリエステル繊維を使用。錆による劣化がありません。
- ③港湾関連民間技術の確認審査・評価事業評価技術 第13003号を取得。
所要重量算出に必要な定数(Kd値, Ns値, イスバッシュ数)を有しております。
- ④屈とう性があるため、据付底面の変動に対して追従性があります。
- ⑤中詰材には、現地発生材(玉石, 割栗石, 割石)及びコンクリート塊などが使用できます。

【施工実績】渡波漁港万石浦 宮城県石巻市

●部署/前田工織株式会社 仙台支店
●URL/http://www.maedakosen.jp

●TEL/022-726-6670 ●FAX/022-726-6671
●営業時間/9:00-17:45

担当者: 前田工織株式会社 仙台支店 丹澤文秀

復旧・復興

株式会社 ガイアート T・K



排水性機能と防水機能を併せ持つ多機能型排水性舗装

フル・ファンクション・ペーブの特徴 ①排水機能と防水機能の2つの機能を併せ持つ ②耐流動性と骨材飛散抵抗性に優れている ③散布した凍結防止剤を保持し凍結防止機能の持続性を高める ④路面が粗面となり、ブラックアイスバーンになり難い ⑤排水性舗装と同様の路面のキメ深さが得られ、タイヤ路面騒音値が低減される
フル・ファンクション・ペーブの提案箇所 a)寒冷地域の冬期路面対策が必要な幹線道路 b)坂道や曲線部、トンネル出入口等すべり抵抗が求められる道路 c)橋面舗装 d)市街地の交差点部 等

【施工実績】H24.12 落合道路改良舗装工事 A=5,460㎡(東北地方整備局岩手河川国道事務所 岩手県遠野市)
H25.9 東北自動車道小坂JC舗装工事 A=20,840㎡(NEXCO東日本 秋田県鹿角市小坂町)
H25.11 和野道路改良舗装工事 A=3,350㎡(東北地方整備局南三陸国道事務所 岩手県陸前高田市) H26.11 市道仙台城跡線道路改良・災害復旧工事 A=5,210㎡(仙台市青葉区) 他

●部署/東北支店 営業部・工事部
●URL/http://www.gaeart.com

●TEL/022-352-9377 ●FAX/022-352-9388
●営業時間/8:30-17:30

担当者: 林、佐藤、小池、濱崎

株式会社 ガイアート T・K



橋梁遊間部の伸縮装置を土工部に移すもので、環境(騒音・振動)対策に優れた工法

延長床版システムプレキャスト工法の効果 ①車両による騒音・振動の低減 ②土工部の沈下による段差の防止 ③橋梁に対する衝撃の緩和 ④遊間部からの漏水での桁端・支承の劣化の防止で、橋梁の健全度を維持 ⑤スムーズな走行性、快適な乗り心地 ⑥ライフサイクルコストの削減 ⑦震災時に緊急輸送車両の通行帯確保 ⑧現在供用中の橋梁補修にも対応可能

【施工実績】H17.11 銚川橋(鋼・PC複合橋)工事(宮城県 常磐道)、H18.12 あさか野バイパス針生高架橋(福島県 国道4号)、H20.6 三陸自動車道日野渡橋(下り)(宮城県登米市)、H21.3 あさか野バイパス針生高架橋(福島県 国道4号)、H21.3 三陸自動車道日野渡橋(上り)(宮城県登米市)、H26.6 常磐自動車道山元橋(宮城県 常磐道)

●部署/東北支店 営業部・工事部
●URL/http://www.gaeart.com

●TEL/022-352-9377 ●FAX/022-352-9388
●営業時間/8:30-17:30

担当者: 林、佐藤、小池、濱崎

株式会社 ガイアート T・K



急速施工が可能で維持管理がしやすい、高品質・高耐久のコンクリート舗装版

高強度PRC版の特長 ①急速施工を可能にした高品質のプレキャスト版 ②高強度コンクリート(60N/mm²)を使用 ③剛性を高めるためラチストラス鉄筋を使用 ④重加重に対して十分な耐荷性、耐久性を有するコッター式継手の採用 ⑤不同沈下対策としてリフトアップが可能 ⑥コッター式継手により版の目地部にプレストレスを導入
高強度PRC版の提案箇所 a)道路舗装 … 重交通路線・交差点・トンネル・アンダーパス・路面下空洞化対策等 b)空港舗装 … エプロン・誘導路の新設・補修等 c) … クレーン走行路・コンテナ版

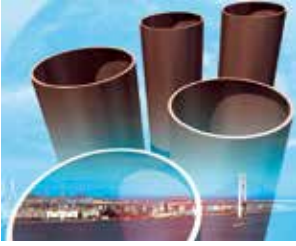
【施工実績】H24.7~11 勾当台地区舗装修繕工事 A=4,630㎡(仙台河川国道事務所発注 宮城県仙台市 R4号)

●部署/東北支店 営業部・工事部
●URL/http://www.gaeart.com

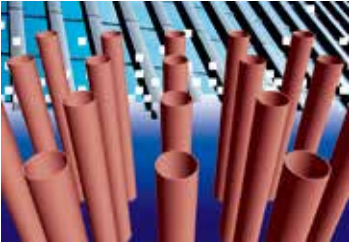
●TEL/022-352-9377 ●FAX/022-352-9388
●営業時間/8:30-17:30

担当者: 林、佐藤、小池、濱崎

技術番号 065	ブース番号 A-30	JFE-HT570PC	復旧・復興	技術番号 065	ブース番号 A-30
JFEグループ JFE スチール 株式会社		港湾構造物等の土木分野に使用する高強度鋼管杭。合理的・経済的設計を実現します。 土木分野向けの高強度鋼管杭『JFE-HT570PC』は、従来品のSKK490と比較し強度を23%アップさせました。これにより合理的・経済的な設計が可能となり、鋼材重量を最大20%程度低減することができます。また、杭重量・サイズ減による杭工事の重機の小型化、工期の短縮が可能となり、施工コストの削減にも貢献できます。			
●部署/JFEスチール株式会社 東北支社 ●URL/http://www.jfe-steel.co.jp/products/construction/items/koukyoudo-koukan-kui/index.html		●TEL/022-221-1692 ●FAX/022-221-1695 ●営業時間/9:00-17:30		担当者: 永津省吾、芥川博昭	



技術番号 066	ブース番号 A-30	JFE-HT570P, JFE-HT590P	復旧・復興	技術番号 066	ブース番号 A-30
JFEグループ JFE スチール 株式会社		建築基礎杭向け高強度鋼管杭。大支持力杭との組合せにより合理的な設計を実現します。 高強度鋼管杭は、従来の鋼管杭(SKK490)と比較してHT-570Pは23%, HT-590Pは35%の強度アップが可能となります。SuperKING工法・つばさ杭と組み合わせることで合理的な設計が可能となり、鋼管杭の耐震設計においてコスト縮減に寄与します。			
●部署/JFEスチール株式会社 東北支社 ●URL/http://www.jfe-steel.co.jp/products/construction/items/tsubasa/index.html		●TEL/022-221-1692 ●FAX/022-221-1695 ●営業時間/9:00-17:30		担当者: 永津省吾、芥川博昭	



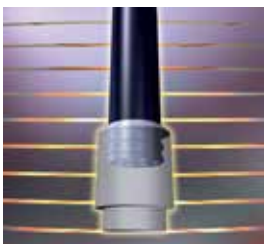
【施工実績】東北地方での実績多数。

技術番号 067	ブース番号 A-30	KT-140011-A つばさ杭	復旧・復興	技術番号 067	ブース番号 A-30
JFEグループ JFE スチール 株式会社		完全無排土の回転杭工法。650件あまりの実績を誇る「つばさ杭」は回転杭工法のパイオニアです。 つばさ杭は、先端翼のついた鋼管杭を地盤に回転貫入させる杭です。先端翼の効果により、施工時には低騒音・低振動・無排土を達成し、供用時には大きな押し込み抵抗力・引抜き抵抗力を発現します。			
●部署/JFEスチール株式会社 東北支社 ●URL/http://www.jfe-steel.co.jp/products/construction/items/tsubasa/index.html		●TEL/022-221-1692 ●FAX/022-221-1695 ●営業時間/9:00-17:30		担当者: 永津省吾、芥川博昭	



【施工実績】東北地方での実績多数。

技術番号 068	ブース番号 A-30	KT-100003-A Super KING工法	復旧・復興	技術番号 068	ブース番号 A-30
JFEグループ JFE スチール 株式会社		大支持力を有する「Super KING工法」は土木・建築分野で活躍する鋼管杭先端拡大根固め工法です。 Super KING工法は、高い支持力性能と施工性、経済性を追及した工法です。鋼管杭の先端部内外面に突起が設けられた鋼管杭と地盤中で築造された拡大根固め球根を一体化させ大きな鉛直支持力を発現します。更に、拡頭構造や高強度鋼管杭を用いる事で経済設計が可能です。			
●部署/JFEスチール株式会社 東北支社 ●URL/http://www.jfe-steel.co.jp/products/construction/items/tsubasa/index.html		●TEL/022-221-1692 ●FAX/022-221-1695 ●営業時間/9:00-17:30		担当者: 永津省吾、芥川博昭	



【施工実績】東北地方での実績多数。

技術番号

ブース番号

HK-030001-V(ML工法)、KT-980320-V(HYSC杭)、KT-140039-A(JFETB杭)

069

A-30

リブ付き鋼管

復旧・復興

技術番号

ブース番号

069

A-30

JFEグループ

JFE スチール 株式会社

JFE



リブ付き鋼管は、様々な「鋼-コンクリート合成構造」の発展に寄与しています。

リブ付き鋼管(内面・外面・内外面リブ付き鋼管)は、表面に突起(リブ)のついた鋼帯を製造し、これをスパイラル造管法によって製造します。鋼管ソイルセメント杭(HYSC杭)、場所打ち鋼管コンクリート杭(JFETB杭)、鋼管・コンクリート合成橋脚等の鋼-コンクリート合成構造に活用されています。

●部署/JFEスチール株式会社 東北支社

●TEL/022-221-1692

●FAX/022-221-1695

●URL/http://www.jfe-steel.co.jp/products/construction/items/highmecha-neji/index.html

●営業時間/9:00-17:30

担当者:永津省吾、芥川博昭

復旧・復興

技術番号

ブース番号

JFEの機械式継手(カシン)

復旧・復興

技術番号

ブース番号

070

A-30

070

A-30

JFEグループ

JFE スチール 株式会社

JFE



「カシン」は差込型鋼管杭・鋼管矢板用機械式継手で、現場での溶接接合が不要となります。

JFEの機械式継手(カシン)は、溶接接合をせず継手を差し込んでボルトを締付けるだけの接合により簡単に施工できます。また、杭径・板厚に関わらず15分程度で施工を完了し、また雨天でも接合作業が可能で、溶接接合と比較して大幅な工程短縮を図ることができます。

【施工実績】東北中央自動車道赤湯工事

●部署/JFEスチール株式会社 東北支社

●TEL/022-221-1692

●FAX/022-221-1695

●URL/http://www.jfe-steel.co.jp/products/construction/items/kashin/index.html

●営業時間/9:00-17:30

担当者:永津省吾、芥川博昭

技術番号

ブース番号

ハイメカネジ®

復旧・復興

技術番号

ブース番号

071

A-30

071

A-30

JFEグループ

JFE スチール 株式会社

JFE



溶接不要の杭の継手。作業時間の大幅短縮を達成し、高度な技能が不要となります。

ハイメカネジ®は、溶接接合に代わる鋼管杭の現場継手であり、①施工時間の大幅短縮、②荒天時での作業、③品質確保が容易、を可能としています。杭を回転嵌合させるだけの作業で、総作業時間は杭の寸法によらず15分程度です。

●部署/JFEスチール株式会社 東北支社

●TEL/022-221-1692

●FAX/022-221-1695

●URL/http://www.jfe-steel.co.jp/products/construction/items/highmecha-neji/index.html

●営業時間/9:00-17:30

担当者:永津省吾、芥川博昭

技術番号

ブース番号

JFEネジール

復旧・復興

技術番号

ブース番号

072

A-30

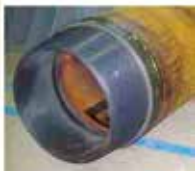
072

A-30

JFEグループ

JFE スチール 株式会社

JFE



高強度地すべり抑止杭SM570相当とJFEネジールの組合せで大幅な工事費削減が可能となります

地すべり抑止杭は、高強度鋼管SM570相当を使用することで杭本数の低減や鋼管杭の板厚を薄くすることができる一方で、高強度鋼管杭の溶接技能工が必要となります。この溶接部に機械式継手「JFEネジール」を用いることで、容易な現場管理を実現します。

【施工実績】東北地方での実績多数。

●部署/JFEスチール株式会社 東北支社

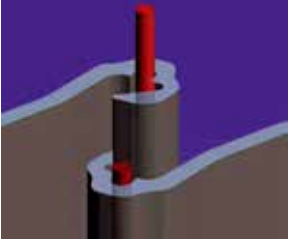
●TEL/022-221-1692


●FAX/022-221-1695

●URL/http://www.jfe-steel.co.jp/products/construction/items/tsubasa/index.html


●営業時間/9:00-17:30

担当者:永津省吾、芥川博昭

技術番号 073	ブース番号 A-30	KT-110056-A	Jポケットパイル(JPP)	復旧・復興	技術番号 073	ブース番号 A-30
JFEグループ JFE スチール 株式会社		鉛直遮水壁用鋼矢板の「Jポケットパイル」は、高度な遮水性能を発揮できる鋼矢板です。				
		Jポケットパイル(JPP)は、従来の鋼矢板爪部底面に遮水材充填用ポケット部(φ10mm程度)を設けた鉛直遮水壁用鋼矢板です。水中部は止水ゴムを継手ポケット部に予め設置、水上部にはJポケットパイル打設後にシリコンを充填することで、管理型処分場で要求されるより高度な遮水性能を発揮します。				
●部署/JFEスチール株式会社 東北支社 ●URL/ http://www.jfe-steel.co.jp/products/construction/items/jpocket-pile/index.html		●TEL/022-221-1692		●FAX/022-221-1695 ●営業時間/9:00-17:30		担当者: 永津省吾、芥川博昭

技術番号 074	ブース番号 A-30	JFEの建築耐震用鋼材	復旧・復興	技術番号 074	ブース番号 A-30	
JFEグループ JFE スチール 株式会社		JFEの建築構造用鋼材により、耐震性に優れ、現場短工期の鉄骨造建築物を実現できます。				
		厚板、形鋼、鋼管といった建築構造用鋼材の適用により、耐震・対津波安全性に優れ、現場工期を短縮する鉄骨造建築物を実現できます。強度、断面寸法も各種取り揃えており、中低層から高層、超高層建築物まで、また、事務所・商業ビルから工場、倉庫、住宅といった各種用途、規模に応じた鋼材を提供できます。				
●部署/JFEスチール 建材センター 建材開発部 ●URL/ http://www.jfe-steel.co.jp/products/building/index.html		●TEL/03-3597-3573		●FAX/03-3597-3825 ●営業時間/9:00-17:30		担当者: 高木伸之

技術番号 075	ブース番号 A-30	小径・厚肉シームレス角形鋼管「カクホット」®	復旧・復興	技術番号 075	ブース番号 A-30	
JFEグループ JFE スチール 株式会社		小径・厚肉でシームレスの角形鋼管により、スリムでスマートな柱が実現できます。				
		「カクホット」®はシームレスパイプを熱間で角形に成形していますので、平板部と角部で同等の機械的性質を有しています。小径(外径150~300mm)で厚肉(板厚13~33mm)サイズの角形鋼管を提供できますので、柱の細径化が求められる建物に最適です。また、柱梁接合部のダイヤフラムを不要とする設計も可能で、スッキリとした納まりで意匠設計の自由度を上げます。				
●部署/JFEスチール 建材センター 建材開発部 ●URL/ http://www.jfe-steel.co.jp/products/building/index.html		●TEL/03-3597-3573		●FAX/03-3597-3825 ●営業時間/9:00-17:30		担当者: 高木伸之

技術番号 076	ブース番号 A-30	KT-100071-A	JFEの鉄鋼スラグ水和固化体製人工石	復旧・復興	技術番号 076	ブース番号 A-30
JFEグループ JFE スチール 株式会社		JFEの鉄鋼スラグ水和固化体製人工石は、自然石に代わる製品であり、天然資源保護、CO₂削減、海域環境改善の機能を併せ持つ環境資材です。				
		JFEの鉄鋼スラグ水和固化体製人工石は、鉄鋼副産物の「高炉スラグ微粉末」、「製鋼スラグ」と水をコンクリートのように混練し、水和反応を利用して固化させるもので、使用目的に応じて任意の寸法に製造することができます。自然石に代わる人工石材、環境資材としてご利用いただけます。工事用資材のほかに、藻場礁などの海域環境整備資材としての実績も多々あります。				
●部署/JFEスチール(株)スラグ事業推進部 ●URL/ http://www.jfe-steel.co.jp/products/slag/ff/index.html		●TEL/03-3597-3635		●FAX/03-3597-3415 ●営業時間/9:00-17:30		担当者: 鈴木操
【施工実績】大船渡港湾口防波堤、釜石港湾口防波堤、陸前高田市漁港防潮堤、仙台港高砂物揚場 他						

技術番号
077 A-30

ハイブリッド防潮堤®

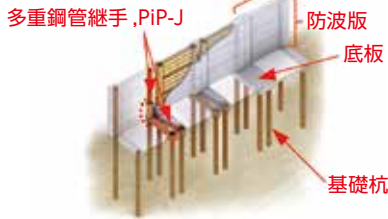
復旧・復興

技術番号
077 A-30

JFEグループ

JFE エンジニアリング株式会社

施工ユニット



ハイブリッド防潮堤®は現地急速施工, 狭隘地での施工性向上, 粘り強い構造を可能とする工法です。プレキャスト部材のため, 現地資材の需給動向に対して影響が大幅に軽減できます。

本工法は鋼とコンクリートのハイブリッド構造のプレキャスト部材(底板, 防波版)と基礎杭から構成され, 大幅に工期短縮が可能です。プレキャスト部材のため, 現地資材の需給動向に対して影響が大幅に軽減できます。支持層まで打設した基礎杭に底板と防波版を差し込み, 隙間にグラウトを充填して一体化します。底板・基礎杭の結合部に多重鋼管継手(PIP-J)を適用することにより, コンパクトな断面ながら高耐力の防潮堤を実現しています。

【施工実績】【岩手県】 山田漁港 宮古港
【宮城県】 気仙沼港

●部署/鋼構造本部 沿岸鉄構事業部 営業部
●URL/ <http://www.jfe-eng.co.jp/products/infrastructure/coast/co16.html>

●TEL/03-6212-0037 ●FAX/03-6212-0068
●営業時間/8:00-16:45

担当者: 佐藤、小関

技術番号
078 A-30

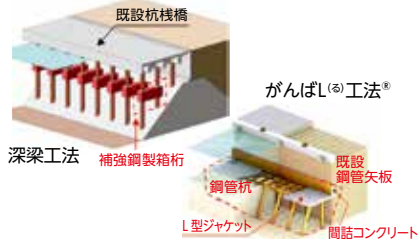
補強工法(深梁工法、がんばL工法®)

復旧・復興

技術番号
078 A-30

JFEグループ

JFE エンジニアリング株式会社



【がんばL(®)工法®】:岸壁法線を変えずに既設の矢板岸壁を補強する, 経済的な急速施工工法。

【深梁工法】:床版を壊すことなく栈橋の耐力を向上できる, 既設栈橋の急速補強工法。

【がんばL(®)工法®】:既設矢板の前面海底部に, 杭で固定されるL形ジャケットを設置し, 矢板に作用する土圧の一部をジャケットにも負担させることにより, 矢板岸壁を補強する工法です。L形ジャケットと矢板の間にはコンクリートを施工し, 一体化させます。

【深梁工法】:既設栈橋の杭同士を連結することにより, 既設栈橋の耐力を向上させる工法です。床版を撤去せずに作業が可能であり, 浮力を利用した施工方法とするため, 大型起重機船も必要とせず, 急速施工が可能です。

【施工実績】【青森県】青森港本港地区岸壁(-10m) (改良)改良工事 (深梁工法)

●部署/鋼構造本部 沿岸鉄構事業部 営業部
●URL/ <http://www.jfe-eng.co.jp/products/link/kanren02.html>

●TEL/03-6212-0037 ●FAX/03-6212-0068
●営業時間/8:00-16:45

担当者: 佐藤、小関

技術番号
079 A-30

環境配慮型水性塗膜剥離剤 EPP工法

復旧・復興

技術番号
079 A-30

JFEグループ

JFE エンジニアリング株式会社

北日本機械株式会社



EPP工法は塗るだけで塗膜が浮き上がり, 簡単に安全な作業環境を実現します。

本工法は塗装面に塗るだけで, 塗膜が浮き上がる水性の剥離剤です。水性のため環境にやさしく安全なので, 安心して使用できます。特に旧塗膜に鉛などの有害物質が含まれていて, 旧塗膜の飛散が制限されている場合や騒音が規制されている場合には, 剥離剤の使用が有効です。また, ブラストのようなダスト処理の必要がなく, 使用した道具類も水で洗い流すことができ処理が容易です。剥離後の洗浄もシンナー等の溶剤は使用せず, 専用クリーナーでOKです。

【施工実績】青森県:花岡大橋, 仙台市:仲の瀬橋, 首都高速道路:上部工補強工事1-105等

●部署/北日本機械株式会社技術本部
●URL/ <http://www.knkk.co.jp/index.html>

●TEL/019-683-1116 ●FAX/019-669-5340
●営業時間/8:00-17:00

担当者: 坂野

技術番号
080 A-30

Ecoラム工法(コラム切梁システム)

復旧・復興

技術番号
080 A-30

JFEグループ

ジェコス株式会社



Ecoラム座屈性能に優れたコラム(角形鋼管)切梁で中間杭が不要

Ecoラム工法は, 座屈性能の高いコラム(角形鋼管)切梁を使用するシステムで, 中間杭を減らし, 杭の打設工事, 切梁の架設工事を省力化する工法です。

【特長】

- ①部材の接合方法を簡略化, 間詰めコンクリートの硬化待ち・撤去作業が不要となり工期短縮
- ②作業空間が広がり掘削や躯体工事の作業効率が向上
- ③鉄筋補強・止水処理・中間杭の撤去が不要となり躯体の品質が向上
- ④中間杭の材料・打設工事が無くなり経済性が向上
- ⑤作業時間短縮・杭打設重機作業の削減で安全性が向上


●部署/技術総括部
●URL/ <http://www.gecoss.co.jp/>

●TEL/03-3660-0709 ●FAX/03-3249-5866
●営業時間/9:00-17:30

担当者: 藤本、林

技術番号 081	ブース番号 A-30	仮設橋梁	復旧・復興	技術番号 081	ブース番号 A-30
--------------------	----------------------	-------------	-------	--------------------	----------------------

JFEグループ
ジェコス株式会社



ジェコス仮設橋梁は、迂回路仮橋や工事用仮架橋等の様々な用途や荷重条件に対応できる鋼鉄桁のプレファブ橋梁です。


- ・迂回路橋、応急橋、工事用仮架橋等として利用可能です。
- ・部材は軽量で運搬・施工し易く、迅速に組立てて供用できます。
- ・適用スパンは14m～36m迄、幅員は2m単位で無制限。
- ・主桁高さは、3タイプ保有（桁高=1049mm、1200mm、1495mm）
- ・リース方式で再利用するので経済的で、スクラップ等発生せず環境に優しい工法です。

【施工実績】国道45号 摂待道路工事

●部署／橋梁事業部 ●TEL／03-3660-0767 ●FAX／03-3249-5866
●URL／http://www.gecoss.co.jp/ ●営業時間／9:00-17:30 担当者：古室、小林、武石、藤田

技術番号 082	ブース番号 A-30	KT-120005-A 泥土低減型ソイルセメント柱列壁工法(新GSS工法)	復旧・復興	技術番号 082	ブース番号 A-30
--------------------	----------------------	---	-------	--------------------	----------------------

JFEグループ
ジェコス株式会社




ソイルセメント柱列壁工事で発生する泥土を、セメント系懸濁液の一部として再利用し産業廃棄物が削減できる工法

- ・現在、ソイルセメント柱列壁工事に伴って発生する泥土は、全て産業廃棄物として処分しています。新GSS工法は、産業廃棄物となる泥土をセメント系懸濁液の材料の一部として再利用する事で、産業廃棄物の処分量が25%～45%程度、削減が可能な工法です。
- ・ソイルセメント柱列壁を造成する為に使用するセメント系懸濁液（セメント、ベントナイト、水）の使用量が従来工法に比べて25%～35%程度削減が可能です。
- ・セメント系懸濁液の使用材料、泥土発生量が削減することで工事用車両も削減でき、かつCO₂の削減にもなり、工事現場周辺の環境にも寄与しています。

●部署／工事統括部 ●TEL／03-3660-0728 ●FAX／03-3660-0608
●URL／http://www.gecoss.co.jp/ ●営業時間／9:00-17:30 担当者：丸崎、後藤

技術番号 083	ブース番号 A-30	KK-010027-V 電磁式流速・流向計	復旧・復興	技術番号 083	ブース番号 A-30
--------------------	----------------------	---------------------------------	-------	--------------------	----------------------

JFEグループ
JFE アドバンテック 株式会社



樋門や樋管の流速・流向を高精度に測定、遠隔制御を強力にサポート


本装置は主に河川の樋門や樋管の流向（順流・停止・逆流）・流速を電磁式により直接検出します。内水位と外水位の差と水面の監視だけでは判別できない逆流を検知します。昨今の水害などの安全対策として、今後の樋門・樋管などの遠隔監視・ゲート制御用センサーとして最適です。水面検知機能付で空中露出時の誤動作を防止します。

【施工実績】東北地方 1級河川本川・支川の樋門・樋管など50箇所以上
阿武隈川、北上川、名取川、雄物川、子吉川、赤川など

●部署／水環境事業部 東北営業グループ ●TEL／022-711-7535 ●FAX／022-711-7534
●URL／http://www.jfe-advantech.co.jp/ ●営業時間／9:00-17:30 担当者：菊池秀次、相原耕二、熊谷康平

技術番号 084	ブース番号 A-30	電波式水位計	復旧・復興	技術番号 084	ブース番号 A-30
--------------------	----------------------	---------------	-------	--------------------	----------------------

JFEグループ
JFE アドバンテック 株式会社



非接触で計測するため、測定対象付着、固着がなく、シンプルな機器構成によりメンテナンスも容易

測定方式がマイクロ波パルスエコー方式のため、温度、圧力、風雨、水蒸気などの影響を受けず計測が可能です。微弱電波使用により、河川、市街地などのオープンエリアでも使用可能です。電源・信号が一体の2線伝送方式を採用しているため、既設のDCラインを活かして接続できます。樋門・樋管などの遠隔監視・制御用センサーとして最適です。

●部署／水環境事業部 東北営業グループ ●TEL／022-711-7535 ●FAX／022-711-7534
●URL／http://www.jfe-advantech.co.jp/ ●営業時間／9:00-17:30 担当者：菊池秀次、相原耕二、熊谷康平

技術番号
085 A-30

KK-050041-A
高精度河川用超音波流量計

復旧・復興

技術番号
085 A-30

JFEグループ

JFE アドバンテック 株式会社



低周波・大出力センサー、流速分布解析ソフトにより、洪水・高濁度水・広幅河川の高精度・連続流量観測を実現

低周波・大出力センサーの実用化により洪水時の高濁度下、下流域等の広幅河川に対応可能となり、実測流速とシミュレーションの組合せで洪水から低水位状態まで無人で高精度連続観測が行えます。流量情報の他にも流速、流向情報を得られるため河川情報が充実しリアルタイムでの情報をご活用頂けます。また、汽水域での観測も可能です。

【施工実績】津軽農業水利事業岩木川左岸弓袋排水路、東北電力木戸川第3発電所、柳瀬発電所

●部署/水環境事業部 東北営業グループ
●URL/http://www.jfe-advantech.co.jp/

●TEL/022-711-7535 ●FAX/022-711-7534
●営業時間/9:00-17:30

担当者: 菊池秀次、相原耕二、熊谷康平

復旧・復興

技術番号
086 A-30

プランクドーム(プランクシールドドーム)

復旧・復興

技術番号
086 A-30

JFEグループ

JFE 建材 株式会社



施工性と構造特性に優れた円筒シェル構造の広い空間を構築すると共に放射線瓦礫処理・保管の建物をご提供。

プランクドームは鋼板を波付け加工したプランクシート(JIS G 3352相当)に曲げ加工を施して剛性を高めた円筒シェル構造で、軽くて高強度という優れた構造特性を有します。プランクシートが柱・梁と屋根・壁を兼用しており、部材は工場でユニット製作され、ボルトによって組立てるため、広い空間を短期間で構築することができます。また、ボルト接合なので移設も可能です。さらに、放射線遮蔽力のある素材との組合せにより放射線量の低減を図るプランクシールドドームとして使用することが可能です。

【施工実績】①「プランクドーム」: 灰固化物一時保管庫(葛尾村)
②「プランクドーム」: 灰固化物一時保管庫(南相馬市)
③「プランクドーム」: 福島県北浄化センター汚泥乾燥施設上屋(伊達市)

●部署/建材技術部
●URL/http://www.jfe-kenzai.co.jp/

●TEL/03-5644-1223 ●FAX/03-5644-5413
●営業時間/9:00-17:35

担当者: 渡辺、安岡、関

技術番号
087 A-30

排水強化型金属製遮音板

復旧・復興

技術番号
087 A-30

JFEグループ

JFE 建材 株式会社



パネル内に水が溜まらない排水構造と電食対策された高寿命な吸音板

従来の統一型吸音板では、パネル内部に浸入した水が金属腐食を誘発させて、パネル外観の悪化が懸念されております。そこで本パネルでは、パネル内部に導水プレート、正面には排水孔を設ける事で効率よく排水できる構造とし、異種金属接触腐食対策も施すことで、パネル寿命を延ばす事にも貢献します。

【施工実績】・札樽自動車道 札幌管内遮音壁補修工事
・札樽自動車道 発寒高架橋遮音壁補修工事

●部署/道路技術部 防音技術室
●URL/http://www.jfe-kenzai.co.jp/

●TEL/03-5644-1255 ●FAX/03-5644-5413
●営業時間/9:00-17:35

担当者: 吉田、神谷

技術番号
088 A-30

多発する土砂災害に対応する防災商品

復旧・復興

技術番号
088 A-30

JFEグループ

JFE 建材 株式会社



土石流を捕捉する砂防堰堤や、津波による漂流物を捕捉する減災技術で安全・安心な街・港湾づくりに貢献します。

①「JSウォール堰堤」は、土石流を確実に捕捉する不透型砂防堰堤です。現地発生土にセメントを混合・攪拌した砂防ソイルセメントを内部材に活用し、環境負荷低減に貢献します。また、内部材を拘束する外部保護材に波型鋼板パネルを採用し、施工性に優れているだけでなく、土石流が衝突しても内部材が露出しない構造としています。

②「津波バリアー」は、津波により発生した漂流物を水際で捕捉し、被害を最小化する減災技術です。支柱間を捕捉スクリーンで結んだ構造で、漂流物の衝撃エネルギーを支柱の変形及び捕捉スクリーンの伸びで吸収します。「津波バリアー」は、高潮・津波バリアー研究会との共同研究によるものです。

【施工実績】①「JSウォール堰堤」: 福島県、静岡県、山口県、熊本県
②「津波バリアー」: 北海道(釧路港、十勝港、えりも港、厚岸漁港)、高知県(須崎港)

●部署/土木技術部
●URL/http://www.jfe-kenzai.co.jp/

●TEL/03-5644-1221 ●FAX/03-5644-5413
●営業時間/9:00-17:35

担当者: 浅井、山口

技術番号 089	ブース番号 A-30	QS-980157-V メタルロード工法	復旧・復興	技術番号 089	ブース番号 A-30
JFEグループ JFE シビル 株式会社 <small>JFE JFE Civil Engineering & Construction Corp</small>		自然と共生し、災害に強い工法です。 <ul style="list-style-type: none"> ・多柱式立体ラーメン構造で、耐震性に優れ、本設道路に使用出来ます。 ・山間部の急傾斜面における道路拡幅・道路新設工事に適します。 ・中山間部の狭小な道路工事においても部材の運搬・架設が容易で、施工性に優れます。 ・地形や植生など自然環境への影響が最小限で済み、環境保全に優れます。 ・手延べ施工により、既存交通を確保しながら拡幅工事を行うことが出来ます。 	【施工実績】 <ul style="list-style-type: none"> ・戸沢大蔵線道路災害応急本工事(山形県最上総合支庁) ・国道347号 宇津野、柳瀬道路改良(宮城県北部土木事務所) ・道路橋りょう整備(再復)工事(福島県いわき建設事務所) 		
●部署/JFEシビル株式会社 社会基盤事業部 メタルロード営業部 ●TEL/03-3864-3661 ●FAX/03-3864-7319 ●URL/http://www.jfe-civil.com/doboku/metalroad/ ●営業時間/9:00-17:45		担当者：手島孝義、片岡大			

技術番号 090	ブース番号 A-30	KT-080011-A 音響トモグラフィ地盤探査	復旧・復興	技術番号 090	ブース番号 A-30
JFEグループ JFE シビル 株式会社 <small>JFE JFE Civil Engineering & Construction Corp</small>		高周波数の音響波を用いて見えない地下を見える化! 支持層や地中障害物を確認し経済設計や安全対策に貢献 <ul style="list-style-type: none"> ・特殊な音波を用いて地下の様子を非破壊で可視化します。 ・基礎構造物構築、軟弱地盤対策、推進工事の地盤調査に力を発揮します。 ・地盤を正確に把握できるため、安全で経済的な設計ができます。 ・地下水や空洞の位置や大きさを知ることができます。 ・既設構造物の下や交通量の多い場所でも調査できます。 	【施工実績】 <ul style="list-style-type: none"> ・亜炭抗跡空洞調査(福島県内 2010) ・資源探掘跡調査(宮城県内 2011) ・地中障害物調査(宮城県内 2015) 		
●部署/都市基盤営業部 音響トモグラフィ営業グループ ●TEL/03-3864-2982 ●FAX/03-3864-7319 ●URL/http://www.jfe-civil.com/doboku/ontomo/ ●営業時間/9:00-17:45		担当者：中谷雅也			

技術番号 091	ブース番号 A-30	津波避難誘導デッキ	復旧・復興	技術番号 091	ブース番号 A-30
JFEグループ JFE シビル 株式会社 <small>JFE JFE Civil Engineering & Construction Corp</small>		杭と鉄骨柱一体工法により大幅なコストダウンを実現する高耐食鉄骨造避難誘導デッキ <p>JFEの独自技術である“いちいち基礎工法”を採用した津波避難誘導デッキです。鉄骨柱と杭を一体化することにより、基礎フーチングと地中梁を削減し、在来工法に比べて大幅なコストダウン、短工期、省力化を実現しました。鉄骨造はPCやRCに比べて非常に軽量で、建設費用の削減はもちろん、施設が建替え等で不要になった際の撤去も容易に行えます。床版には厚板から成型するJFEのプランクシートを用い、鉄骨と同様に溶融亜鉛メッキ加工することにより、高耐食性能を確保します。JFEは中部国際空港立体駐車場や江ノ島立体駐車場など、沿岸部での鉄骨造立体駐車場の実績が豊富です。</p>	【施工実績】 <ul style="list-style-type: none"> ・中部国際空港立体駐車場 ・江ノ島立体駐車場 		
●部署/東北支店 ●TEL/022-721-7137		担当者：能城喜則			

技術番号 092	ブース番号 A-30	CB-040062-V テールアルメ工法A3	復旧・復興	技術番号 092	ブース番号 A-30
JFEグループ JFE商事 テールワン 株式会社 <small>JFE</small>		～半世紀に渡る信頼と実績～ 実績と安心感を誇るスタンダードタイプのテールアルメ <p>フランス語で「補強土」を意味するテールアルメ工法は、1963年に開発されて以来、日本国内でおよそ1,000万㎡におよぶ実績を有する工法です。これまでのノウハウを駆使して経済性を向上させたテールアルメA3。これからのスタンダードタイプのテールアルメです。</p>	【施工実績】 <ul style="list-style-type: none"> ・各種土留め工事 ・堤防工 ・防波堤 		
●部署/JFE商事テールワン株式会社 営業本部 仙台事業部 ●TEL/022-225-8366 ●FAX/022-225-8360 ●URL/http://www.terrearnee.com ●営業時間/9:00-17:30		担当者：永倉、稲藤			

技術番号 093
 A-30
 プース番号 CG-100020-A
アクアテール35

復旧・復興

技術番号 093
 A-30
 プース番号

JFEグループ

JFE商事 テールワン 株式会社

JFE



～日々進化を続けるテールアルメ～

安定感を増した壁面材と盛土材料の厳選で水辺に特化。水辺専用の補強土壁として初めてNETISに登録されました。

アクアテール35は、様々な水辺環境で適用可能なテールアルメです。分厚い壁面材は組立時の安定感が抜群。流水に対する安定性を確保しつつ、塩害地域での適用にも向いています。施工性もテールアルメと一緒に、短期間で水辺構造物の施工が可能です。

●部署/JFE商事テールワン株式会社 営業本部 仙台事業部
 ●URL/http://www.terrearmee.com

●TEL/022-225-8366 ●FAX/022-225-8360
 ●営業時間/9:00-17:30

担当者：永倉、稲藤

技術番号 094
 A-30
 プース番号 CB-980117-V
テクスパン工法TYPE-II

復旧・復興

技術番号 094
 A-30
 プース番号

JFEグループ

JFE商事 テールワン 株式会社

JFE



NEWコンセプトアーチとして3種類の標準タイプが登場

テクスパン工法は3点ヒンジの静定構造物であり、薄いアーチ部材と盛土との一体化を図る工法です。

従来は、現場状況に合わせたオーダーメイドタイプが主流でしたが、JFE商事テールワン(株)ではテクスパン工法TYPE-IIとして部材改良を施し標準化した3タイプに特化しました。製造供給面もスピードアップしております。組立工事から防水工までの請負も含めて御相談下さい。

●部署/JFE商事テールワン株式会社 営業本部 仙台事業部
 ●URL/http://www.terrearmee.com

●TEL/022-225-8366 ●FAX/022-225-8360
 ●営業時間/9:00-17:30

担当者：永倉、稲藤

技術番号 095
 A-31
 プース番号
ウィープホール MJ-50

復旧・復興

技術番号 095
 A-31
 プース番号

株式会社 未来樹脂

MIRAIJUSHI



新機構!逆流防止機能

- 浮力対策
水路にかかる地下水の浮力を逃がし、水路の破壊を防ぎます。
- 逆流防止
水路内からの逆流を最小限に抑え、裏込め流出による地盤の陥没を抑える効果が得られます。更に水資源を友好的に利用でき、メンテナンスが簡略化される効果が見込めます。
- 作業性の容易さ
現場での作業が簡単で、施工後、弁の向きも調整できます。
- リサイクル材使用
エコキャップ材使用によりCO₂削減と180本の使用でポリオワクチン1本分の寄付につながります。

●部署/プレキャスト営業部
 ●URL/http://www.miraijushi.co.jp

●TEL/042-346-1100 ●FAX/042-346-1100
 ●営業時間/9:00-17:30

担当者：村本

技術番号 096
 A-31
 プース番号
ストレートプラクッション

復旧・復興

技術番号 096
 A-31
 プース番号

株式会社 未来樹脂

MIRAIJUSHI



テンション方式を伴う大型コンクリート製品用緩衝材


- ・採用事例は、全国のBOX・U形推進工法で実績があります。
- ・コンクリート製品の端面凹凸を吸収し、端面を保護します。
- ・ポイントタッチ等で起きるクラック破損を防ぎます。
- ・テンション方式製品に幅広くご利用いただけます。
- ・プラスチック製だから腐食しません。
- ・軽量で貼付け作業効率がUPします。
- ・カット・穴あけ加工が容易です。

●部署/プレキャスト営業部
 ●URL/http://www.miraijushi.co.jp

●TEL/042-346-1100 ●FAX/042-346-2020
 ●営業時間/9:00-17:30

担当者：倉本

技術番号 097	ブース番号 A-32	SK-000018-V 逆台形型擁壁	バランス工法擁壁	復旧・復興	技術番号 097	ブース番号 A-32
--------------------	----------------------	------------------------------	-----------------	-------	--------------------	----------------------



株式会社 丸万コンクリート

バランス工法擁壁の形状が秘める合理性は、コンクリート擁壁のあらゆる可能性を広げます。

バランス工法擁壁とは、コンクリート擁壁であり、擁壁下部幅より上部幅の方が広い逆台形構造にして、その擁壁自重と土圧をバランスさせることにより安定を図る擁壁です。従来の重力式擁壁ともたれ擁壁の各々が持つ利点を融合した擁壁で、擁壁の底幅を小さくできるため、背面の掘削土量を低減する事ができます。擁壁構築には石肌模様のプレキャストブロックを使用することにより、施工の効率化や景観性、耐久性の向上を図っており、その優位性が認められ平成25年度のNETIS活用促進技術に選ばれた優れた技術です。


【施工実績】・新庄国道管内交通安全施設整備工事(山形河川国道事務所管内)・新屋敷交差点改良工事(仙台河川国道事務所管内)・新庄国道北地区維持工事(山形河川国道事務所管内)・相馬地区道路構造物(磐城国道事務所)・主要地方道上山七ヶ宿線道路災害応急復旧工事(山形県)・道路災害復旧工事0152-10(秋田県)・永和台2号線他1線道路改良工事(仙台市)・藤沢大筆線保呂羽地区歩道設置工事(岩手県)・一般国道458号歩道設置工事(第1工区)(山形県)他全国200件以上

● 部署/営業部
● URL/ <http://maruman-con.co.jp>

● TEL/0233-22-6822 ● FAX/0233-22-9652
● 営業時間/7:50-17:10

担当者: 山科 高橋

技術番号 098	ブース番号 A-33	KK-980012-V 万能土質改良機による建設発生土再利用システム	復旧・復興	技術番号 098	ブース番号 A-33
--------------------	----------------------	--	-------	--------------------	----------------------



株式会社 オクノコト

低品質な建設発生土を良質な土材料に土質改良する工法

本技術は、そのままでは利用できない低品質な建設発生土に対し、異なる土質性状の建設発生土を組み合わせ、攪拌混合することによって粒度調整と強度改善をし、良質な土材料を生産する技術です。また添加材の同時投入も可能であり、低コストで利用用途に応じた要求品質の土材料に改良することができます。設備は、土砂ホッパー・計量コンベア・投入コンベア・万能土質改良機・排出コンベア等で構成されています。生産された土材料は、築堤盛土材、路体・路床盛土工事、埋め戻し材、土地区画造成の盛土材料として活用されています。


【施工実績】仙台河川国道事務所 仙台湾南部海岸深沼南工区北部第一復旧工事
北上川下流河川事務所 鳴瀬川船越地区外築堤工事、鳴瀬川中流部掘削改良工事、鳴瀬川左岸地区掘削改良工事、鳴瀬川二郷地区掘削改良工事、H25鳴瀬川中流部掘削改良盛土工事
仙台市建設局 仙台市東部復興道路整備事業盛土材運搬改良工事

● 部署/土質改良事業部
● URL/ <http://www.okunokotoh.jp>

● TEL/072-675-0388 ● FAX/072-671-9565
● 営業時間/8:00-17:00

担当者: 松本 年史

技術番号 099	ブース番号 A-33	KK-120039-A 「すきとり表土」分別工法	復旧・復興	技術番号 099	ブース番号 A-33
--------------------	----------------------	------------------------------------	-------	--------------------	----------------------



株式会社 オクノコト

「すきとり表土」を草根茎等と土砂に分別し、土砂を再利用する技術


本技術は、土木工事等で発生する「すきとり表土」から草根茎を除去し、土砂を再利用する技術です。現場内で発生した「すきとり表土」を分別処理することで、分別前表土の90%以上が土材料として活用できます。また、草根茎に減量化され、廃棄物処理費の縮減に繋がります。設備は、土砂ホッパー、投入コンベア、表土分別装置、土砂排出コンベア、草根茎排出コンベアで構成されています。

● 部署/土質改良事業部
● URL/ <http://www.okunokotoh.jp>

● TEL/072-675-0388 ● FAX/072-671-9565
● 営業時間/8:00-17:00

担当者: 松本 年史

技術番号 100	ブース番号 A-34	HR-990077-V MLT工法(特殊スクリーを用いた硬質地盤プレボーリング工法)	復旧・復興	技術番号 100	ブース番号 A-34
--------------------	----------------------	--	-------	--------------------	----------------------



株式会社 エムエルティースoil

礫、玉石、転石などの硬質地盤に杭や鋼矢板等を打ち込む際のプレボーリング工法

・圧縮翼を取付けた特殊スクリーを用いて礫、玉石、転石などが点在する硬質地盤へ杭や鋼矢板を打ち込む際のプレボーリング工法です。
・孔壁周辺に土砂や玉石等を圧縮するため地上に出る削孔土砂が減り、スクリーロッドへの摩擦抵抗が少なく、硬質地盤を効率良く掘削できます。
・掘削機は従来のアースオーガーと比べ約半分の重量で、リーダーの高さは標準が9.95m、最低高は7.95mとコンパクトなので、高さ制限のある現場や狭地等の施工に向いており、工期短縮、コスト縮減、周辺環境への影響抑制、安全性向上などが期待できます。

【施工実績】山元海岸堤防補強工事(国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所発注)
仙台市高速鉄道東西線西公園工区(仙台市交通局)

● 部署/営業部
● URL/ <http://www.mltsoil.co.jp>

● TEL/025-259-9005 ● FAX/025-259-2230
● 営業時間/8:00-17:00

担当者: 坂上、小倉、畠山

技術番号

ブース番号

101

A-35

STB工法

復旧・復興

技術番号

ブース番号

101

A-35



株式会社東洋スタビ

浅層地盤改良工法



STB工法は軟弱地盤や軟弱土質の土質改良に混合精度が良いスタビライザを用いて改良する「浅層地盤改良工法」です。最大深度1.2mまで混合可能です。主にセメント系や石灰系の固化材を用いる化学的固結改良工法と単独では利用できない建設発生土を粒度改良によって再利用する河川ブランケット工事等の物理的改良工法があります。また昨今問題視されている有害物質の封じ込め等、幅広く利用できる工法です。東日本大震災復興復旧工事には多くの現場で採用いただいております。

【施工実績】石巻ブロック処理工区
名取市関上北釜工区
各地集団移転地

●部署／本社営業課
●URL／<http://toyostb.co.jp>

●TEL／0585-32-3617 ●FAX／0585-32-4170
●営業時間／8:00-17:00

担当者：成瀬慎司

復旧・復興

技術番号

ブース番号

KT-140060-A
STB-PMX工法

復旧・復興

技術番号

ブース番号

102

A-35



株式会社東洋スタビ

浅層・中層混合処理工法「STB-PMX工法」



『STB-PMX工法』は軟弱地盤にバックホウの先端に取り付けた左右対の円形直接駆動方式の攪拌機を用いた浅層・中層地盤改良工法です。最大深度5.0mまで混合可能です。混入方法は、セメントスラリー方式とセメント粉体方式(深度2m以下)と選択可能です。施工用途は、土木工事、建築工事等、幅広く利用できる工法です。

【施工実績】三沢海岸堤防基礎

●部署／本社営業課
●URL／<http://toyostb.co.jp>

●TEL／0585-32-3617 ●FAX／0585-32-4170
●営業時間／8:00-17:00

担当者：平山佳幸

技術番号

ブース番号

KT-100020-A
STB-MC工法

復旧・復興

技術番号

ブース番号

103

A-35



株式会社東洋スタビ

原位置にて製造した飛散防止用固化材を用いる浅層地盤改良工法



固化材を多く使う現場において、従来よりコスト面で有利となる環境に配慮した発塵抑制工法です。現場の気象条件や施工条件に合わせて、最大35t/時間まで発塵抑制型固化材を製造できます。地盤に粉状材(地盤改良工法の粉体や有害物質の封じ込め等の添加材)を混合する工法に利用できます。

●部署／本社営業課
●URL／<http://toyostb.co.jp>

●TEL／0585-32-3617 ●FAX／0585-32-4170
●営業時間／8:00-17:00

担当者：成瀬慎司

技術番号

ブース番号

システム型枠

復旧・復興

技術番号

ブース番号

104

A-35



株式会社東洋スタビ

現場を変えるシステム





専用のハンマー1本で型枠組立が可能です。型枠を組み立てる作業の流れをシステム化することで、従来の工法より型枠の大型化、作業の省力化、施工スピードの向上が図れます。


●部署／本社営業課
●URL／<http://toyostb.co.jp>

●TEL／0585-32-3617 ●FAX／0585-32-4170
●営業時間／8:00-17:00

担当者：平山佳幸 菊池誠洋 成瀬慎司

技術番号 105	ブース番号 A-35	SISJ工法	復旧・復興	技術番号 105	ブース番号 A-35
		<p>株式会社東洋スタビ 「内外断熱」の合理的な方法で、住空間をより快適にします</p> <p>内外両断熱型枠材を使用した鉄筋コンクリート 壁式構造の建築工法です。2枚の難燃性発泡ポリスチレン板(断熱材)型枠は、積み木のように簡単に積み重ねる事ができ、コンクリートが固まった後も、そのまま断熱材として活用します。</p>			
<ul style="list-style-type: none"> ● 部署 / 本社営業課 ● URL / http://toyostb.co.jp 		<ul style="list-style-type: none"> ● TEL / 0585-32-3617 ● 営業時間 / 8:00-17:00 		<ul style="list-style-type: none"> ● FAX / 0585-32-4170 	
<p>担当者: 平山佳幸 菊池誠洋 成瀬慎司</p>					

技術番号 106	ブース番号 A-35	グランドスクリュー	復旧・復興	技術番号 106	ブース番号 A-35
		<p>株式会社東洋スタビ 従来のコンクリート基礎に代わるまったく新しい基礎方式</p> <p>地面に直接打ち込むだけ、事前作業も事後養生も残土処理も不要。基礎打ち直後に上物の設置ができ、作業日数の短縮とコストダウンを両立します。</p>			
<ul style="list-style-type: none"> ● 部署 / 本社営業課 ● URL / http://toyostb.co.jp 		<ul style="list-style-type: none"> ● TEL / 0585-32-3617 ● 営業時間 / 8:00-17:00 		<ul style="list-style-type: none"> ● FAX / 0585-32-4170 	
<p>担当者: 成瀬慎司</p>					

技術番号 107	ブース番号 A-36	HR-10007-V 軽油用燃焼促進剤K-S1<共同研究開発:金沢大学>	復旧・復興	技術番号 107	ブース番号 A-36
		<p>(株)大智・(有)エコ・アース 燃費向上による燃料の削減、CO₂・PM等の有害成分を削減できる、環境に配慮した工事での復旧復興支援を目指す製品です。</p> <p>金沢大学と共同開発された本製品は、燃費の向上による燃料の削減、CO₂・PM等排出ガス中の有害成分を削減でき、燃費は建設機械で平均10%・運送車両平均16%の向上、CO₂平均16.6%・PM最大80%の削減を実証しています。使用方法は燃料の1/1000を添加するだけで、改造や付帯工事の必要は一切無く、成分は軽油100%のため安心してお使いいただけます。なお、金沢大学においてガスクロマトグラフィー試験を実施し「K-S1」を添加した場合の燃料成分に変質が無い事を証明しています。復旧復興に向け、環境負荷低減による地域環境に優しい工事に貢献できる製品です。</p> <p>【施工実績】東北地方整備局国道45号田老第6トンネル工事、国道45号豊間根トンネル工事、鳴瀬川新志田橋下部工(A2)工事、雄物川上流寺館地区盛土護岸等工事、宮城県災害廃棄物処理業務(気仙沼ブロック(気仙沼処理区)、越喜来小学校及び越喜来地区認定こども園移転改築敷地造成工事、平第2配水池新設工事、東花巻(変)新設工事のうち土木第一期工事</p>			
<ul style="list-style-type: none"> ● 部署 / 有限会社エコアースK-S1販売促進部 ● URL / http://www.ecoearth-web.com 		<ul style="list-style-type: none"> ● TEL / 048-299-5800 ● 営業時間 / 9:00-17:00 		<ul style="list-style-type: none"> ● FAX / 049-298-4424 (K-S1 専用) 	
<p>担当者: 青沼 恵子</p>					

技術番号 108	ブース番号 A-36	ガソリン用燃焼促進剤TK-M1<共同研究開発:金沢大学>	復旧・復興	技術番号 108	ブース番号 A-36
		<p>(株)大智・(有)エコ・アース 燃費向上による燃料の削減、CO₂・PM等の有害成分を削減できる、環境に配慮した工事での復旧復興支援を目指す製品です。</p> <p>金沢大学と共同開発された本製品は、燃費の向上による燃料の削減、CO₂・PM等排出ガス中の有害成分を削減でき、燃費は走行テストで平均13%、小型乗用車では約1年の添加で20%の削減を実証しています。使用方法は燃料の1/1000を添加するだけで、改造や付帯工事の必要は一切無く、成分は石油系燃料100%のため安心してお使いいただけます。なお、金沢大学においてガスクロマトグラフィー試験を実施し「TK-M1」を添加した場合の燃料成分に変質が無い事を証明しています。復旧復興に向け、環境負荷低減による地域環境に優しい工事に貢献できる製品です。</p>			
<ul style="list-style-type: none"> ● 部署 / 有限会社エコアースK-S1販売促進部 ● URL / http://www.ecoearth-web.com 		<ul style="list-style-type: none"> ● TEL / 048-299-5800 ● 営業時間 / 9:00-17:00 		<ul style="list-style-type: none"> ● FAX / 049-298-4424 (K-S1 専用) 	
<p>担当者: 青沼 恵子</p>					

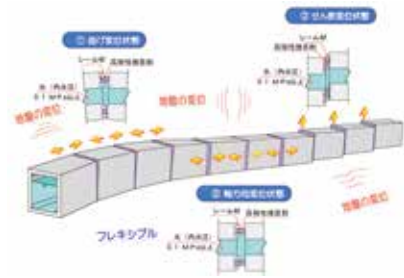
技術番号
109 A-37

KK-070004-V
TB(タッチボンド)工法

復旧・復興

技術番号
109 A-37

旭コンクリート工業 株式会社



TB工法は、連続性と水密性を確保しつつ、側方流動などによる大きな地盤変位にも対応可能な水路や通路等の管路を構築できるボックスカルバート用の耐震継手工法である。

TB工法は、ボックスカルバートの端面に埋設したソケットに、複数の節のあるジョイントバーを差し込むことによってボックスカルバートを接続し、ボックスカルバートの継手部に、伸び能力に優れた「高弾性接着剤」を充填して接着接合することで、すべての継手部が高い水密性を確保しながら地震時の地盤の変位に合わせて柔軟に追随することができる、レベル2地震動に対応した新しい耐震継手工法である。最大の特長は、他の耐震継手では対応できない「曲線部」や「断面変化部」においても、直線部とまったく同様に施工できることである。その結果、管路の全長にわたって所要の耐震性、水密性を付与することができる。

【施工実績】国土交通省能代河川国道事務所、宮城県北部土木事務所、宮城県東部土木事務所、仙台市、岩沼市、女川町、盛岡市、滝沢市、他（全国400件以上）

●部署／技術・設計開発部 技術開発課
●URL／<http://www.asahi-concrete.co.jp/>

●TEL／03-3542-1207 ●FAX／03-5565-0819
●営業時間／8:30-17:15

担当者：岸 秀樹

復旧・復興

技術番号
110 A-37

KK-100064-A
ECO-C・L(エコ・グリーンリフト)工法

復旧・復興

技術番号
110 A-37

旭コンクリート工業 株式会社



ECO-C・L工法は、CO₂を排出しないバッテリーによって作動する無騒音の台車でボックスカルバートを搬送・据付する施工方法である。

バッテリーによって作動する無騒音の台車により、狭隘地、高架下や高压線などで上空に制約があるなど、移動式クレーンで直接施工できない現場でも、基礎コンクリートに軌条を設備することなく、一箇所の荷卸し地点からボックスカルバートを搬送して据付けすることができる。無騒音なので、住宅密集地、病院および学校など公共施設に隣接する現場でも施工可能で、CO₂を排出しないため、温室効果ガスの削減や環境への負荷を低減することができる。CO₂排出量の削減効果は、ボックスカルバートの質量や現場での施工状況によって異なるが、移動式クレーン施工と比較して40～60%程度の削減効果が期待できる。

●部署／技術・設計開発部 技術開発課
●URL／<http://www.asahi-concrete.co.jp/>

●TEL／075-314-3618 ●FAX／075-322-1353
●営業時間／8:30-17:15

担当者：狩野 聖太郎

技術番号
111 A-38

KT-020065-V
SPADシステムによるエコチューブ工法(袋詰脱水処理工法)

復旧・復興

技術番号
111 A-38

株式会社ピーエス三菱



高含水比粘性土を袋詰脱水処理し、土質改良した袋詰泥土をジオテキスタイルの補強効果を利用して有効利用

東日本大震災で発生した津波による堆積土砂を運搬する方法として、浚渫したのちに脱水して運搬する袋詰脱水処理工法が有効です。ジオテキスタイル製の袋で浚渫土などの高含水比建設発生土を脱水・減容化するとともに袋の張力を利用して盛土や埋土材料として有効利用することができます。

施工技術としてSPADシステムの適用により、高含水比堆積泥土の瓦礫処理、袋詰めによる脱水減容化、施工土量の定量管理、充填泥土の飛散防止などが可能となります。水際や水中へ処理した袋詰め泥土を直接投入することにより盛土材として利用することができます。

また、放射性物質、ダイオキシン類に汚染された高含水比泥土を袋に充填し、脱水・減容化、封じ込め施工することが可能な工法です。

【施工実績】宮城県石巻市釜下水路浚渫工事

●部署／(株)ピーエス三菱 本社 技術本部 技術部 環境技術グループ
●URL／<http://www.psmic.co.jp/>

●TEL／03-6385-8052 ●FAX／03-3536-6953
●営業時間／8:30-17:30

担当者：佐伯博之、杉本昌由

技術番号
112 A-38

PCaPC工法による復興公営住宅建設システム

復旧・復興

技術番号
112 A-38

株式会社ピーエス三菱



工場で製作したプレキャスト(PCa)柱・梁を現場でプレストレス(PC)の力により組み立てるシステム

復興公営住宅は、早期に大量に供給される必要があります。また、災害復興時には多くのものを復興しなければならず、現地では材料、人手等が不足します。PCaPC工法による復興公営住宅建設システムでは、建物の柱や梁、ならびに床をあらかじめ工場で製作し、現場でプレストレスの力を利用して組み立てることにより省力化を図ることができます。したがって、現場で型枠・鉄筋を組み立て、生コンクリートを打設する在来のシステムに比べ、短工期で建物を建設することができます。さらに梁にプレストレスを利用しているため、戸境の鉄筋コンクリート造の壁を省略することができ、住戸プランを自由に計画できます。

【施工実績】(仮称)仙台市あすと長町(26街区)復興公営住宅新築工事

●部署／(株)ピーエス三菱 東京建築支店 建築設計部
●URL／<http://www.psmic.co.jp/>

●TEL／03-6385-8125 ●FAX／03-3536-6978
●営業時間／8:30-17:30

担当者：大迫一徳 高野清光

技術番号
113 A-39

ブース番号
CG-090003-A
無足場アンカー工法

復旧・復興

技術番号
113 A-39

無足場アンカー協会



軽量ロータリーパーカッション機での高品質二重管施工を実現した斜面安定工法の最先端技術です

無足場アンカー工法は、従来必須であった仮設足場を完全排除し、かつ軽量ロータリーパーカッション式二重管施工を実現した特許工法です。
ワイヤー緊張による削孔方法を確立した事で仮設足場の完全排除が可能となり、経済性・施工対応性・安全性が著しく向上しました。また、軽量ロータリーパーカッション機の独自開発に成功したことにより小型機ながら大型機と同等品質の二重管施工を実現しました。
適用範囲/最大削孔径φ115・最大削孔長20m迄

【施工実績】宮城県気仙沼市役所/サンライズ森の工房法面災害復旧工事/平成25年4月
秋田県山本地域振興局/24-1163-10地域道路交付金工事(災害防除)/平成25年12月
岩手県北広域振興局/森林基幹道安孫・平糖線(第I区その4)法面工事/平成26年6月
岩手県南広域振興局/山目町地区予防治山工事/平成26年8月 等々

●部署/企画営業
●URL/http://www.muashiba-anc.com

●TEL/0859-57-3520 ●FAX/0859-57-3520
●営業時間/8:00-17:00

担当者: 荒浜 優治・荒浜 進也

復旧・復興

技術番号
114 A-40

ブース番号
セメント系固化材による地盤改良の耐震効果

復旧・復興

技術番号
114 A-40

一般社団法人セメント協会



土を固めるセメント系固化材

セメントメーカー各社が「土を固める」材料(地盤改良材)としてセメント系固化材の生産・販売を開始して約40年が経過しました。セメント系固化材はポルトランドセメントを母材(主材)に、固化に有効なさまざまな成分の添加、成分の調整によって製造しています。固化対象土は、従来は一般的な軟弱土が主でしたが、近年では建設発生土、高有機質土、泥土など多岐にわたっており、また、地盤改良工法の発展に伴い、浅層改良、深層改良などさまざまな地盤改良工法分野で使用されています。このため、一般軟弱土用、特殊土用などの汎用品や、高有機質土用、発塵抑制型など使用目的に応じるため、多品種の固化材を生産・販売しています。

●報告書「大規模災害に対してセメント系固化材による地盤改良が果たす役割」(2015年3月発行予定)を配布いたします。

【施工実績】2013年度セメント系固化材販売数量 東北地区 96万トン (全国計 793万トン)

●部署/一般社団法人セメント協会 普及部門
●URL/http://www.jcassoc.or.jp/

●TEL/03-5200-5060 ●FAX/03-5200-5062
●営業時間/9:00-17:10

担当者: 小宮山慎一郎

技術番号
115 A-41

ブース番号
TH-100024-A
トンネル工事用電気集じん器 e'-DUSCO

復旧・復興

技術番号
115 A-41

古河産機システムズ株式会社



驚異的な低消費電力で、人体に有害な微細粉じんを捕集して、トンネル工事の作業環境を快適にします。

放電限界を追求したブレード式電極構造を採用することにより、これまでの坑内作業用集じん機の中で、フィルター式の弱点であった電力消費を大幅に低減し、電気式の弱点であった断線による運転停止を無くしました。また、2400m³/minの大風量によるエアーカーテンを形成しながら、ファン動力はたったの30kWを実現。フル運転した場合に、フィルター式と比較して年間約760万円の電気料金を節約し、484tのCO₂削減に貢献します。更に人体にとって最も有害な0.2~5μmの微細粉じんを有効に捕集します。

【施工実績】東北中央自動車道 三吉山トンネル工事

●部署/古河産機システムズ株式会社 第3営業部
●URL/http://www.furukawa-sanki.co.jp/

●TEL/03-3212-6575 ●FAX/03-3212-0279
●営業時間/8:45-17:30

担当者: 第3営業部 参事 横山知久

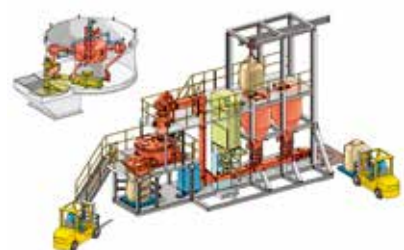
技術番号
116 A-41

ブース番号
放射性飛灰セメント固形化装置

復旧・復興

技術番号
116 A-41

古河産機システムズ株式会社



放射性飛灰をセメントで混練するさいに被曝、飛散を防止する対策を施した固形化装置

焼却場で増加しながらも、移動ができない8,000Bq/kg超100,000Bq/kg以下の放射性飛灰にセメントを混練することで、移動可能な8,000Bq/kg以下にすることが可能。作業員の被曝対策、飛散対策に、最小限の手作業で済むよう設計し、ホッパー内を負圧化し飛散を防止する装置、リンクプレート式リンクスクレーパコンベヤで密閉搬送を行う装置を備えています。

【施工実績】一関浄化センター

●部署/古河産機システムズ株式会社 第3営業部
●URL/http://www.furukawa-sanki.co.jp/

●TEL/03-3212-6575 ●FAX/03-3212-0279
●営業時間/8:45-17:30

担当者: 第3営業部 上級技師長 賀川昌彦

パワーブレンダー工法協会



互層地盤を鉛直に連続攪拌混合することで均質な改良体を造成する技術である。

本技術は、原位置土と改良材を攪拌混合して改良材の化学反応により土質性状を安定させる機械攪拌工法である。改良材の供給方式は、スラリー噴射方式、粉体噴射方式、地表散布方式がある。鉛直方向の攪拌混合という工法メカニズムから、原理的に噴射圧力が解放されやすく周辺への変位などの影響が少ない工法といえる。

スラリー噴射方式…平成23年度推奨技術(新技術活用システム検討会議(国土交通省))に選定
 粉体噴射方式…平成26年度推奨技術(新技術活用システム検討会議(国土交通省))に選定
 適応条件…粘性土N値=10程度、砂質土N=20程度、最大改良深度1.3m
 改良形式…全面式、帯式、格子式、千鳥式、杭式

【施工実績】仙台河川国道事務所 名取川関上3工区堤防災害復旧工事
 仙台河川国道事務所 仙台湾南部海岸二の倉工区南部第5復旧工事
 湯沢河川国道事務所 雄物川上流芦沢樋門新設工事

●部署/事務局
 ●URL/http://www.power-blender.com

●TEL/03-3681-8533 ●FAX/03-3681-8533
 ●営業時間/8:30-17:30

担当者: 稲田輝仁

パワーブレンダー工法協会



蒸気でスラリーを高温化し、安定処理土も昇温することにより早期強度を発現させる工法です。

互層地盤も鉛直に攪拌混合して均質な改良体を造成するパワーブレンダー工法のスラリー噴射方式にボイラの蒸気を加えて、セメント系改良材の特徴である「養生温度が高いほど水和反応が活発になる」ところに着目した技術である。メリット①短期強度の発現 従来工法と比べ数時間で地山強度に復元することや数日で設計強度に達することが多い。

メリット②近接施工が可能 早期強度の実現は一時的に強度低下が懸念される円弧すべり対策等では特に効果がある。

メリット③厳冬期の品質確保 混練水が低温時に懸念された強度不足、また早期強度は添加量の低減が可能な場合がある。

【施工実績】津軽農業水利事業 小田川二期農業水利事業 大沢内ため池護岸(その2)工事
 津軽農業水利事業所 小田川二期農業水利事業 藤枝ため池護岸(その2)工事

●部署/事務局
 ●URL/http://www.power-blender.com

●TEL/03-3681-8533 ●FAX/03-3681-8533
 ●営業時間/8:30-17:30

担当者: 稲田輝仁

一般社団法人 イージースラブ橋協会



構造的・施工性・経済性に優れた複合門型ラーメン橋 (橋台部ジョイントレス構造)

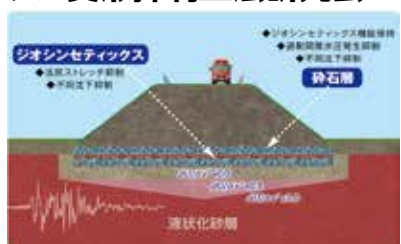
支間長が25m程度までの複合門型ラーメン橋の築造工法であり、上下部工の剛結方法が単純・確実であるのが特徴である。上下部工を一体化したことにより地震や津波に対して強い構造である。主桁は、H形鋼に孔明け加工を施したものを用いているので、材料調達が可能であり、桁製作日数も短期間です。主桁重量が軽く取扱いも容易なため、狭小箇所での架橋が可能で、現場施工は短期間です。下部工や基礎工の縮小、支承や伸縮装置の省略など建設コストや維持管理コストも大幅に低減できるため、新設橋や既設橋の架替えに適する工法である。

【施工実績】平成25年度 錦町歩道橋整備工事・平成26年8月竣工

●部署/一般社団法人 イージースラブ橋協会 事務局 ●TEL/076-264-1184
 ●FAX/076-264-1175 ●URL/http://www.esb-jp.com ●営業時間/9:00-18:00

担当者: 徳野光弘・津田和俊・中井良彰・秋山剛

(一社) ジオシンセティックス変形抑制工法研究会



緊急避難用道路盛土の液状化による変形を抑え、道路機能を確保出来、通行可能及び修復を容易にします。


本工法は、ジオシンセティックス及び砕石層の剛性により盛土底部の変形を抑制し、砕石層の排水効果により液状化発生を抑制するため、盛土の沈下量の低減及び特に側方変位低減を可能とする液状化対策工法です。固化系対策で液状化発生抑制を主とした従来工法に比べ、大幅に工事金額が抑えられ、また盛土の変形を抑制し、早期修復を可能とする工法です。

本工法の適用範囲は、道路盛土全般、特に段差が問題となる橋台背面盛土、また、既存盛土、防災ステーション・駐車場や河川堤防の堤内側でも適用できます。


●部署/一般社団法人 ジオシンセティックス変形抑制工法研究会
 ●URL/http://secure21.com/


●TEL/03-5844-3152 ●FAX/03-5844-3154
 ●営業時間/9:00-17:30

担当者: 久保 幹男、倉知 禎直、小浪 岳治、横田 善弘

技術番号 121	ブース番号 A-45	KK-08003-V	レベロック(水平積大型ブロック)	復旧・復興	技術番号 121	ブース番号 A-45
			レベロック工業会 東北支部 ブロック積擁壁工事を安全かつ省力化する、自立式の水平積大型ブロック 自立式の水平積大型コンクリートブロックで、1個の法面積が1㎡と広く、裏込めコンクリート工を必要としないので施工性、経済性が向上する。また、断面形状が平行四辺形で重心位置が底面内に存在し、転倒しにくい構造で安全性にも配慮した大型擬石化粧ブロックである。	【施工実績】山形県:寒河江西川線道路災害復旧、最上堰地区農業用河川工作物応急対策第1工区 宮城県:南沢川護岸工事、富谷町高屋敷土地区画整理事業 岩手県:25災74号その他市道新宅線道路災害復旧工事、市道原沢1号線道路改良舗装工事		
●部署/レベロック工業会東北支部 事務局(工藤コンクリート株内) ●URL/http://www.kudocon.co.jp/			●TEL/0237-73-2551 ●営業時間/8:00-17:00	●FAX/0237-73-2190	担当者: 工藤泰輔、後藤康弘	

技術番号 122	ブース番号 A-46	KTK-100012-V	静的締固め地盤改良工法 SDP-N工法	復旧・復興	技術番号 122	ブース番号 A-46
			SDP工法研究会 地盤の液状化対策、安定対策、および沈下対策を目的とした低振動・低騒音で施工できる軟弱地盤改良工法 SDP-N工法は、回転駆動装置と強制貫入装置を組み合わせた回転貫入装置により、軟弱地盤にケーシングパイプを静的に貫入させ、改良杭造成時においても改良材の排出・打戻しを静的に行い、拡張された締固め杭を造成する環境に配慮した静的締固め地盤改良工法である。低振動低騒音で施工ができること、先端部に特殊機構を備えているため杭間地盤の締固め効果の向上が期待できること、改良材として、砂や碎石の他に再生碎石等のリサイクル材を有効活用できることを特徴とする工法である。	【施工実績】①小名浜港3号ふ頭地区岸壁(-10m)外(災害復旧)工事、②小名浜港4号ふ頭地区岸壁(-10m)外(災害復旧)工事、③小名浜港7号ふ頭地区岸壁(-13m)外(災害復旧)工事、④小名浜港4号ふ頭地区岸壁(-10m)(災害復旧)工事、⑤小名浜港藤原ふ頭地区岸壁(-12m)外(災害復旧)工事		
●部署/あおみ建設(株)内 SDP工法研究会事務局 ●URL/http://www.aomi-const.jp/			●TEL/03-5439-1021 ●営業時間/8:30-17:30	●FAX/03-5439-1053	担当者: 高橋 強	

技術番号 123	ブース番号 A-46	KK-980070-A	静的締固め地盤改良工法 SDP工法	復旧・復興	技術番号 123	ブース番号 A-46
			SDP工法研究会 地盤の液状化対策、安定対策、および沈下対策を目的とした低振動・低騒音で施工できる軟弱地盤改良工法 SDP工法は、回転駆動装置と強制貫入装置を組み合わせた回転貫入装置により、軟弱地盤にケーシングパイプを静的に貫入させ、改良杭造成時においても改良材の排出・打戻しを静的に行い、拡張された締固め杭を造成する環境に配慮した二重管式の静的締固め地盤改良工法である。低振動低騒音で施工ができること、改良材として、砂や碎石の他に再生碎石等のリサイクル材を有効活用できることを特徴とする工法である。	【施工実績】福島河川国道事務所 石田川地区道路改良工事 川面橋工事		
●部署/あおみ建設(株)内 SDP工法研究会事務局 ●URL/http://www.aomi-const.jp/			●TEL/03-5439-1021 ●営業時間/8:30-17:30	●FAX/03-5439-1053	担当者: 高橋 強	

技術番号 124	ブース番号 A-47		スパンザウォール	復旧・復興	技術番号 124	ブース番号 A-47
			ゼニス羽田株式会社 プレキャスト部材と現場打ちコンクリートを併用した大断面に対応するハーフプレキャスト・ボックスカルバート スパンザウォールはプレキャストの持つ施工性と現場打ちコンクリートの経済性を併せ持った大型ボックスカルバートです。頂版が、立体トラス筋を有するプレキャスト製頂版スラブを型枠として、その上に配筋・現場打ちコンクリートを打設した合成スラブ構造です。オールプレキャストに比べて経済性に優れます。適用幅員は標準で6m~16mですが、現地の条件により検討します。大断面の地下横断道路、水路、共同溝、などにご使用下さい。○なお、工期をさらに短縮したい場合は、頂版部の現場打ちコンクリートを省いたオールプレキャストのタイプもあります。	【施工実績】福島河川国道事務所 石田川地区道路改良工事 川面橋工事		
●部署/ゼニス羽田株東北営業所 〒980-0012 宮城県仙台市青葉区錦町1-10-11新平和ビル4F ●URL/http://www.zenith-haneda.co.jp/products/road/spanthewall/			●TEL/022-212-5112 ●営業時間/8:30-17:30	●FAX/022-212-5113	担当者: 山下	



ゼニス羽田株式会社



雪崩予防・落石防護兼用柵(斜面用)

ワイヤーロープで編み込まれたネットを用いたフレキシブルな構造をもつ雪崩予防・落石防護兼用柵です。

- ・落石エネルギーは100kJ、積雪深は3.0m~5.0mまで対応可能です。
- ・組立自由度の高い構造により、ほとんどの地形に対し標準品で対応可能です。
- ・半球状の支柱ベース、ネット外周ロープのフレキシブルな構造により、雪圧作用時の偏荷重自動修正効果を発揮します。

【施工実績】「地方道路交付金工事(雪害対策)」(秋田県由利地域振興局)

●部署/ゼニス羽田株式会社 東北営業所
 ●URL/http://zenith-haneda.co.jp/

●TEL/022-212-5112 ●FAX/022-212-5113
 ●営業時間/8:30-17:30

担当者: 菊池文克、栗野克之



ゼニス羽田株式会社



高エネルギー吸収落石・崩壊土砂防護柵(道路際・斜面用)

コンクリート擁壁上や自然斜面上に設置可能な高エネルギー吸収落石防護柵です。

- ・100~1000kJの落石エネルギーに対応可能です。
- ・ワイヤーロープがループ状に巻きつけられているため、他の高エネルギー吸収型防護柵に比べ、落石捕捉時の張出量が小さく、道路際の設置も可能です。
- ・欧州の基準に準拠した重錘の自由落下による実物実験で性能は確認済みです。
- ・崩壊土砂や積雪にも対応可能です。

【施工実績】「(主)岩泉平井賀普代線 切牛2地区道路災害防除工事」(岩手県久慈地方振興局)
 「(主)花巻大曲線 小倉山地区ほか道路改良工事」(岩手県花巻土木センター)
 「(主)南蔵王七ヶ宿線 福岡八宮災害防除工事」(宮城県大河原土木事務所) 他

●部署/ゼニス羽田株式会社 東北営業所
 ●URL/http://zenith-haneda.co.jp/

●TEL/022-212-5112 ●FAX/022-212-5113
 ●営業時間/8:30-17:30

担当者: 菊池文克、栗野克之



ゼニス羽田株式会社



高エネルギー吸収落石防護柵(斜面用)

第二次世界大戦中、湾内に侵入する潜水艦を捕獲する目的で利用された特殊ワイヤリングネットと、効率的にエネルギーを吸収するブレーキシステムを組み合わせた超高エネルギー吸収落石防護柵です。

- ・150kJ~3000kJの落石エネルギーに対応可能です。
- ・比較的軽量な部材で構成されているので、設置が容易です。
- ・スリムな外観は自然に調和し、景観をほとんど害しません。
- ・設計エネルギーに対する経済性は非常に優れています。

【施工実績】「(主)岩泉平井賀普代線 切牛2地区道路災害防除工事」(岩手県久慈振興局)
 「国道121号 道路橋梁整備工事(落石対策)」(福島県南会津建設事務所) 他

●部署/ゼニス羽田株式会社 東北営業所
 ●URL/http://zenith-haneda.co.jp/

●TEL/022-212-5112 ●FAX/022-212-5113
 ●営業時間/8:30-17:30

担当者: 菊池文克、栗野克之



ゼニス羽田株式会社



プレキャスト開削トンネルにおける大断面分割式アーチ形カルバート

- ◆側壁部材とアーチ頂版部材からなるSPAは各種機械式継手を用いて、剛構造としているので、比較的偏土圧に追従しやすく、施工時の埋め戻し条件も緩和されます。
- ◆トンネル断面にあわせた計画が可能で、運搬・架設等を考慮し、部材重量から3分割または4分割を選定します。
- ◆最大幅員は18mまで可能で、断面が厚くなるケースでは、ホロー断面にて形成できますので、耐力はそれほど落とさず、部材重量を軽減し、より経済的なご提案ができます。

【施工実績】国土交通省三陸国道事務所発注 大隅地区構造物工事


●部署/ゼニス羽田株式会社 東北営業所 〒980-0012 宮城県仙台市青葉区錦町1-10-11新平和ビル4F
 ●URL/http://www.zenith-haneda.co.jp/products/road/spanzearch/

●TEL/022-212-5112 ●FAX/022-212-5113
 ●営業時間/8:30-17:30

担当者: 岩上

技術番号 129	ブース番号 A-47	KT-110033-A 落差マンホール	復旧・復興	技術番号 129	ブース番号 A-47
--------------------	----------------------	-------------------------------	-------	--------------------	----------------------

ゼニス羽田株式会社 **浸水被害対策(雨水貯留)施設等を鉛直方向で接続するプレキャストコンクリート製の落差工施設。**





近年頻発するゲリラ豪雨による浸水被害対策(雨水貯留)施設が都市部においては地下埋設物の増加に伴い深度化が著しくなっています。落差マンホールは、これら施設と従来の雨水幹線を接続するものです。特長を以下に示します。

- ◆内部がらせん構造になっているため、落下水の衝撃や振動を抑えます。
- ◆内部の階段とステップにより直接入坑でき、維持管理が可能です。
- ◆階段部にはガス探知用の孔を設けているため、安全に入坑できます。
- ◆現場打ちコンクリートによる落差工施設と比べ、施工性に優れています。
- ◆水路と管理空間が一体構造のため、設置箇所の省スペース化と掘削土量の減少が図れます。

●部署/ゼニス羽田株東北営業所 〒980-0012 宮城県仙台市青葉区錦町1-10-11新平和ビル4F ●TEL/022-212-5112 ●FAX/022-212-5113
●URL/http://www.zenith-haneda.co.jp/products/water/rakusamanhole/ ●営業時間/8:30-17:30 **担当者: 小林**

技術番号 130	ブース番号 A-48	CB-980048-VE 人孔鉄蓋後付・修繕工法「エポ工法」	復旧・復興	技術番号 130	ブース番号 A-48
--------------------	----------------------	--	-------	--------------------	----------------------

全国エポ工法協会 東北支部 **30年の変わらぬ品質、確かな信頼**

人孔鉄蓋後付・修繕工法「エポ工法」は、舗装工事の前に人孔上部を撤去しておくことにより、人孔上部の突起が無い状態で、切断、切削、舗装材料の敷均し、転圧等の各種作業を支障なく行うことが可能になる工法です。

また、本工法は人孔周辺の既設舗装を円形かつ、垂直に切断できるため、鉄蓋の取替え、既設舗装と鉄蓋との段差調整などの鉄蓋維持修繕工事にも適用できます。


舗装工事を伴う工種では連続機械化施工が出来ることによる施工性の向上、一時交通解放時の安全性の確保、および鉄蓋周囲の舗装の平坦性の確保、耐久性の確保が図れ、更に車輛の走行騒音・振動などが軽減されることで、沿道住民の生活における環境保全の確保も図れます。

【施工実績】平成26年度施工数 約600箇所

●部署/全国エポ工法協会 本部 技術部 ●TEL/075-573-8901 ●FAX/075-573-7910
●URL/http://www.hello-epo.gr.jp/ ●営業時間/8:30-17:30 **担当者: 中西弘和**

技術番号 131	ブース番号 A-49	海の浚渫土砂を建設材料に使用する技術	復旧・復興	技術番号 131	ブース番号 A-49
--------------------	----------------------	---------------------------	-------	--------------------	----------------------

NEJEC (株)ニュージェック **浚渫土砂(海砂)を用いて宅地造成・堤防盛土の材料やコンクリートの骨材に使用する技術開発**



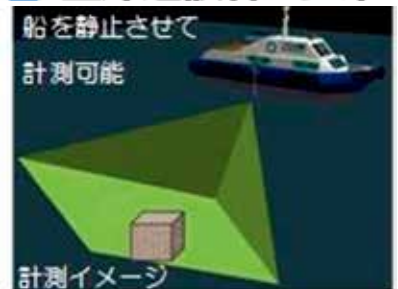
当技術は、「杜の海砂研究会」として、石巻専修大学の高崎教授を始め民間企業5社の共同研究による成果であり、塩分を多く含む浚渫土砂を効果的・効率的に除塩する技術です。本技術を用いることにより、宅地造成・堤防盛土の材料、農地再生等に使用するもので、塩分やpHのリバウンドを制御し、植物の生長を阻害しない材料として、震災復興に不可欠な盛土材料を提供できます。

なお、「杜の海砂研究会」の活動は、(一社)東北地域づくり協会「建設事業に関する技術支援制度」における協力により実施しています。

●部署/(株)ニュージェック地球環境グループ ●TEL/022-301-7611 ●FAX/022-301-7600
●URL/http://www.newjec.co.jp/ ●営業時間/9:00-17:00 **担当者: 山下 GM**

技術番号 132	ブース番号 A-50	4Dソナーによる施工管理システム～水中可視化による作業の効率化～	復旧・復興	技術番号 132	ブース番号 A-50
--------------------	----------------------	---	-------	--------------------	----------------------

五洋建設株式会社 **4Dソナーシステムは、水中施工の施工管理方法を革新する技術です。**



4Dソナーシステムは海底地形や水中構造物の形状を4次元(X,Y,Z,時刻)で計測し、表示および記録することができる施工管理システムです。水中施工では、作業状況の視認が困難なことから、陸上施工と比較し、作業効率や施工精度が低下します。また、工種によっては、吊り荷や重機と潜水士が接触する危険も察じられます。本システムは、艀装した船体の動揺を補正して、海底の施工状況を、座標を有する映像でリアルタイムに表示し、記録することができるため、従来不可能であった、海底の施工状況の動的な変化を、重機オペレータが視覚的かつ定量的に把握し、施工へ即時に反映することが可能となりました。

【施工実績】八戸港八太郎地区防波堤(北)(災害復旧)ケーソン撤去外工事、女川湾口防波堤災害復旧(その1)工事、八戸港八太郎地区航路・泊地(-13m)外(災害復旧)浚渫工事、相馬港本港地区泊地(-14m)(災害復旧)外浚渫工事、釜石港湾口地区湾口防波堤(災害復旧)基礎外工事ほか

●部署/東北支店土木部 ●TEL/022-221-0928 ●FAX/022-227-2754
●URL/http://www.penta-ocean.co.jp/ ●営業時間/8:30-17:30 **担当者: 増谷 正治**

災害新技術研究会



地山補強土工(鉄筋挿入工)の地表面に、新しいかたちを提供します。

フラットキャップは、地山補強土工(鉄筋挿入工)の頭部定着を地中部分でおこなうことで、地表面の定着余長を不要にし、表面工に突起物をつくらなくすることができる頭部定着部材です。

◆従来の様に保護キャップが突出しません。◆補強後の斜面に、スッキリとした景観を提供します。◆車両、歩行者などと接触する危険がありません。◆落石などが衝突することによる破損がありません。◆除草、除雪など維持作業の障害になりません。◆防錆油を使用しないので、流出のおそれがありません。◆従来の補強材を使用するので、設計計算は変わりません。◆部品点数が少なく、経済的。◆施工者に制限が無く、誰でも使えます。

●部署/災害新技術研究会
●URL/http://isabou.net/ssg/

●TEL/0736-64-8099 ●FAX/0736-64-8889

担当者: 川中 一博

災害新技術研究会



足場がいらないロックボルト打設で、鉄筋挿入工の仮設工事を縮減します。

市場単価を適用できないような特殊な条件下で、鉄筋挿入工を施工することができます。

◆スパイダードリリング工法には、単管足場を利用する「足場タイプ」と、足場を設置する必要のない「無足場タイプ」があり、それぞれ地山の状態に応じて「単管削孔」もしくは「二重管削孔」のいずれかを選択できます。
◆供用中の道路や家屋などの支障物に接した斜面では、スパイダードリリング工法の無足場タイプを選定することで、足場スペースが不要となり、無理なく施工できます。
◆足場設置撤去や削孔機械移設など、仮設工事の工事費や施工日数を縮減することで、鉄筋挿入工の施工を大きく改善することができます。

●部署/災害新技術研究会(スパイダードリリング協会) ●TEL/072-232-6060 ●FAX/072-232-6008
●URL/http://isabou.net/ssg/

担当者: 井上 裕介

災害新技術研究会



環境にやさしい大口径ボーリング工法で、コンパクトに杭工事がおこなえます。

マストドリリングシステムは、補助マストに備え付けられたロータリー式削孔機と、削孔ツールを懸吊したクレーンで構成する大口径ボーリング工法です。

◆補助マストの荷重支持でクレーンの負荷を軽減し、クレーンの小型化、作業半径の拡大を実現しました。◆マストドリリングシステムでは、現場条件を考慮し「エアロータリー工法」「ダウンザホールハンマ工法」「マッドロータリー工法」から最適なシステムを選択します。◆ベントナイト泥水を使用しない工法では、産業廃棄物を出しません。◆回転掘削をおこなう工法では、地盤に振動を与えません。◆システムがコンパクトなので、使用機械が小型化され、騒音・振動を低減します。

●部署/災害新技術研究会 ●TEL/0736-64-8099 ●FAX/0736-64-8889
●URL/http://isabou.net/ssg/

担当者: 川中 一博

恒久注入研究会



薬液注入工法に使用する恒久注入材、耐震補強、液状化対策に有効な注入材料

超微粒子スラグを主材とし、特殊水ガラスを用いる事により、任意の硬化時間(数秒~数時間)の設定を可能とした恒久注入材。地盤における強度増加、不透水地盤を形成することにより耐震補強、非液状化地盤を構築する事が可能な薬液注入工法用材料です。本材料は、主材である超微粒子スラグ、主材の強度促進と硬化時間を形成する超微粒子アルカリカルシウム、硬化時間を制御する特殊水ガラスを混合反応させることで、浸透性、強度、長期耐久性に優れ、安定した固結体の形成が可能です。二重管ストレナ工法、ダブルパッカ工法でも使用でき、多岐にわたる施行目的や様々な地盤に対応することができます。

【施工実績】青森県八戸市坂牛川河川維持工事、塩釜大日向汚水ポンプ場耐震補強工事、酒田市流域関連公共下水道(補助第1工区)、田老漁港機能保全(導流堤補修)工事、新潟東港臨海用地造成事業太郎代地区排水渠補修工事、新潟市坂井輪排水区雨水1号幹線工事、関越自動車道魚沼地区災害復旧工事

●部署/事務局 ●TEL/048-953-7550 ●FAX/048-949-2102
●URL/http://www.clean-material.jp/ ●営業時間/9:00-17:00

担当者: 佐藤和男 佐久間孝夫
田中良幸 利田靖治

技術番号 137	ブース番号 A-53	マルチ測定車「RIM」	復旧・復興	技術番号 137	ブース番号 A-53
大林道路株式会社		GPS・レーザスキャナ・IMU (慣性計測装置) 等を搭載した計測車両	RIMは、GPS・レーザスキャナ・IMU (慣性計測装置) 等を搭載した計測車両で、通常走行を行いながら車両周辺の高精度な三次元座標データや連続映像等を取得するシステムです。これを用いることで、道路周辺地物 (例えば縁石、標識等) の三次元データを高効率・低コストで取得できます。 RIMを道路等のインフラの点検に活用することで、例えば舗装において従来の手法では測線上のデータでしたが、路面を面として捉えることが可能です。また個々の点群データが三次元座標を有することから、同一地点を経年的に計測することにより路面の変状の進行度を把握することも可能となります。		
●部署 / 東北支店営業部 ●URL / http://www.obayashi-road.co.jp/		●TEL / 022-225-4437 ●営業時間 / 8:30-17:30	●FAX / 022-222-4162	担当者 : 澤田昭吾	

技術番号 138	ブース番号 A-54	HK-090006-V 立体ジオセル工法 GeoWeb (ジオウエツ)	復旧・復興	技術番号 138	ブース番号 A-54
旭化成ジオテック株式会社		ジオウエツはハニカム状の展開したセルの内部に砕石などの充填材を詰まることにより	①軽量コンパクト 保管に便利で現場への搬入も容易です。②簡単施工 施行面に展開し、仮止め等を施し、砕石等の充填、締固めるだけで強固な構造体を形成します。③フレキシブルな構造 素材が耐久性、柔軟性に優れた高密度ポリエチレンのため、現場形状に合わせた施工が可能です。④緑化 セル内に発生土などを充填することにより、緑化が可能です。⑤幅広い適用工種 法面保護、植生擁壁、路盤補強など広範な応用が可能です。		
●部署 / 旭化成ジオテック 株式会社 仙台支店 環境事業部 ●URL / http://www.asahi-kasei.co.jp/agt/		●TEL / 022-227-1015 ●営業時間 / 9:00-17:30	●FAX / 022-267-5442	担当者 : 阿部、佐々木、濱中	
【施工実績】1. H20 国交省 岩手工事事務所 和賀川擁壁工事 R3 2. H23 東北大学発注 災害復旧工事 R3 3. H18 国交省秋田河川国道 子吉川石脇地区護岸工事 M150					

技術番号 139	ブース番号 A-55	応急用橋梁	復旧・復興	技術番号 139	ブース番号 A-55
IHIグループ		トリアス (応急組立橋) は独自に開発した緊急施工性、経済性の高い汎用型組立橋梁です。	どんな場所でも簡単に架設できるトリアスは、あらかじめ工場で橋桁用のパネルを作り、現地で橋の長さ、幅に合わせて組み上げる仮橋です。同じ大きさのパネルを用いることで、現地での架設手順の統一化が図られ、架設の工事期間を大幅に短くできることから、地震、大雨やがけ崩れに伴い発生した道路損壊、橋梁損壊の迂回路、災害復旧時の仮橋として、迅速に重要な生活道路を確保します。弊社ではこのトリアスを鋸桁タイプとトラスタイプを保有することで、応急組立橋としてどのような現場でも簡単に、しかも短期間に車両や歩行者を通せる橋を提供できます。架設が容易で安心して多方面にトリアスをご使用いただけます。		
●部署 / 株式会社IHIインフラ建設東北支店 ●URL / http://www.ihico.jp/iik/index.html		●TEL / 022-266-8658 ●営業時間 / 8:30-17:30	●FAX / 022-223-7962	担当者 : 秋山好広	
【施工実績】東北地方整備局東北技術事務所					

技術番号 140	ブース番号 A-56	災害復旧効率化支援システム Photog-CAD	復旧・復興	技術番号 140	ブース番号 A-56
JACIC (一般財団法人日本建設情報総合センター)		家庭用デジタルカメラを用いた写真測量技術にCAD機能を融合した災害査定設計書作成等支援ツール	Photog-CADは災害時現地の写真測量・CAD数量計算・災害復旧事業費積算・査定設計書まで一貫して簡単に効率よく行うことができるソフトウェアです。昨年、『平成26年災害手帳』『災害査定添付写真の撮り方』(一般社団法人全日本建設技術協会)にPhotog-CADの利用について記載され、岩手県においてPhotog-CADによる災害査定申請第1号がなされました。また、農林災害の林道路肩崩れや畦畔崩れにおいても導入、利用されています。さらに、平常時において、3次元地形モデルの表示・出力機能を利用して、施工での出来形管理や土捨て場の土量計算、防災の観点で維持管理での地山の変位監視に利用されています。		
●部署 / 一般財団法人日本建設情報総合センター システムエンジニアリング部 ●URL / http://www.gis.jacic.or.jp/gis/photog/		●TEL / 03-3505-2924 ●営業時間 / 9:15-18:00	●FAX / 03-3589-6258	担当者 : 海津優 (部長)、宮本勝則、満田広司	
【施工実績】平成26年度 岩手県 災害復旧事業調査書					

鹿島建設株式会社



ICTブルドーザ、GPSを使用した転圧管理、WEBカメラを活用した施工管理

当社が復興工事として携わっている高田地区海岸災害復旧工事(岩手県陸前高田市)では、鹿島の土木技術を結集し、IT施工を展開しています。

柱は
 ・ICTブルドーザ
 ・GPSを使用した転圧管理
 ・WEBカメラを活用した施工管理
 の三つで、省力化、効率化を図り、復興需要による人材不足を克服するとともに、復興に求められる施工スピードを確保しています。
 鹿島では、ここでの経験を将来の無人化施工につなげたいと考えています。

【施工実績】高田地区海岸災害復旧工事(岩手県陸前高田市)

●部署/東北支店 管理部 購買・広報グループ
 ●URL/http://www.kajima.co.jp

●TEL/022-261-9714 ●FAX/022-261-9513
 ●営業時間/8:30-17:15

担当者:米田

共和コンクリート工業株式会社



CSW工法は鋼材からなる合成構造柱にPcaブロックを外挿することにより構築される直立防潮堤の新工法です。

現場打ち構造と比較すると、型枠設置・撤去作業、現場打コンクリート打設を軽減することができ、約50%程度の工期短縮が可能です。
 ブロック壁体は6t~15t程度と軽量であるため陸上運搬が可能です。

【施工実績】岩手県沿岸広域振興局 釜石港海岸大平地区災害復旧工事 他

●部署/共和コンクリート工業(株) 東北営業部
 ●URL/http://www.kyowa-concrete.co.jp/index2.htm

●TEL/022-221-2385 ●FAX/022-224-8649
 ●営業時間/9:00-17:30

担当者:安西、井上

NITTOC日特建設(株)



震度6弱の揺れに耐え、国道342号線を守った親杭パネル壁工法(一関市)

親杭とコンクリートパネルを組み合わせた、景観に優れた山留め式擁壁工

親杭パネル壁工法は、地山へ一定間隔に打設したH鋼の「親杭」に、工場製品のコンクリート「パネル」を一体化させる、薄肉の土留め擁壁を構築するものです。道路拡幅や路肩決壊の復旧等に適用できます。

【特長】

- ①大規模な掘削が不要で、クレーンでパネル設置作業を行うため、工期の短縮が可能
- ②壁高は、自立式で4m、控土工併用式で最大10mまで構築可能
- ③背面の盛土材に軽量盛土材を用いれば、壁高12m以上にも対応可能

【施工実績】H24度地方道路交付金(災害防除)(秋田県発注)ほか、全国で約190件

●部署/日特建設(株)東北支店 営業部
 ●URL/http://www.nittoc.co.jp

●TEL/022-243-4439 ●FAX/022-243-4438
 ●営業時間/8:30-17:30

担当者:鈴木邦夫、守屋彰

株式会社カワグル



-道路・敷地境界部をより美しくきれいに-排水設備の常識を変えるスマート配水システム

イードレーンは耐久性に優れたレジンコンクリートを素材にした排水システムです。レジンの素材と独自の成型において優れた排水能力を実現しました。ロケーションに応じてグレーチングの選択ができ、設計者のイメージに合った排水システムを可能にします。軽くて丈夫な側溝は作業性を短縮。また、コストパフォーマンスにも優れた新しい排水システムです。ビルマンション・公共施設・商業施設・駐車場等、景観を重視する様々な施設・エリアでご使用頂けます。

●部署/営業二課
 ●URL/http://www.kawagure.co.jp/

●TEL/0256-38-5011 ●FAX/0256-38-5013
 ●営業時間/8:30-17:30

担当者:石田/服部/大原

技術番号 145	ブース番号 C-16	TH-010015-V TMS型ガードパイプ	復旧・復興	技術番号 145	ブース番号 C-16
KOBELCO神戸製鋼グループ 神鋼建材工業株式会社		TMS型ガードパイプA種に2段のタイプが登場。 国土交通省東北地方整備局と神鋼建材工業が共同で開発したTMS型ガードパイプにA種2段の路側用・中央分離帯用が登場。 【特長】 ・ガードレールと比較し、透過性が良く、圧迫感がありません。 ・路側用と中央分離帯用との併設で整合性が取れ、統一感によりすっきりとした景観を演出します。 ・従来製品よりコストダウンとなります。			
●部署/神鋼建材工業株式会社 東北支店 ●URL/http://www.shinkokenzai.co.jp/		●TEL/022-263-2271 ●FAX/022-225-5449 ●営業時間/9:00-17:30		担当者: 大海	

技術番号 146	ブース番号 C-33	[TARDS]放射能汚染された水の浄化技術とモニタリング技術	復旧・復興	技術番号 146	ブース番号 C-33
東急建設株式会社		車載型水処理装置により放射性物質で汚染された防火水槽やため池の除染を行い、プラスチックシンチレーションファイバで除染状況の確認を行います。 防火水槽やプール・調整池などの閉鎖水域において、放射性物質に汚染された高濃度の底泥を水流により巻き上げながら回収し、凝集沈殿により除染します。除染された水は再度閉鎖水域に戻すため、水を入れ替える必要がありません。また、自動脱水システムにより、作業者が汚泥処理を行う時間を大幅に短縮できました。使用する装置は車載型でコンパクトなため、小規模な現場や狭隘な場所でも機動力が発揮できます。除染による汚染の低減はプラスチックシンチレーションファイバ(PSF)により放射線量率を平面的にモニタリングすることで確認します。 本技術はアマナス真和株式会社と共同で開発しました。 【施工実績】 ・平成25年度福島県除染技術実証事業にて福島市内防火水槽で実施			
●部署/土木本部 環境技術部 ●URL/http://www.tokyu-cnst.co.jp/		●TEL/03-5466-5286 ●FAX/03-5466-5905 ●営業時間/9:00-18:00		担当者: 椿 雅俊、柴野 一則、高倉 望	

技術番号 147	ブース番号 C-40	放射能汚染土壌の除染・減容化システム	復旧・復興	技術番号 147	ブース番号 C-40
佐藤工業株式会社 東北支店		マイクロバブル渦崩壊を利用した放射能汚染土壌の除染・減容化システム 本システムは、2段階の湿式洗浄(一次洗浄、マイクロバブル渦崩壊洗浄)により汚染土壌中の砂や礫の放射能濃度を大幅に低減(除染効果)し、ほとんどの放射性物質を含むシルト・粘土分を分別・除去します。洗浄後の泥水に含まれるシルト・粘土分は、凝集沈殿濁水処理を行った後、フィルタープレスを用いて脱水ケーキとして分別・回収します。洗浄に用いた水は処理して再利用し、作業完了後には放射能濃度を測定して安全性を確認し、放流します。 【施工実績】 ・(独立行政法人 日本原子力研究開発機構)平成23年度「除染技術実証試験事業」 ・(福島県泉崎村)泉崎村公共施設除染作業業務			
●部署/多角化事業統括部 土壌・水関連事業ユニット ●URL/http://www.satokogyo.co.jp/		●TEL/03-3661-2650 ●FAX/03-3661-1604 ●営業時間/9:00-17:30		担当者: 楠岡弘康、鈴木茂生	

技術番号 148	ブース番号 C-70	ふとんかご代替工法(AZエルバリア工法)	復旧・復興	技術番号 148	ブース番号 C-70
Made in 新潟 ゴールド技術 (新潟鋼機株式会社)		施工期間が短く緊急性の高い工事や狭小地で効果を発揮。発生土、碎石等の充填で湧水対策、法面緑化も可能。 AZエルバリアは従来のふとんかご工法に代わる新工法です。構造が単純なので普通作業員でも簡単に施工可能で、工期が短縮できます。材料が軽量なので大型重機を必要とせず、人力作業が可能のため、狭小地でも施工が簡単です。中詰材には現地発生土、碎石、割栗石などを充填できる事から湧水対策、法面緑化も可能です。材質には、亜鉛-10%アルミニウム合金メッキ仕様のφ6mm鉄線(サンAZ型ワイヤー)を使用し、耐食性は溶融亜鉛メッキの約2.5倍の耐久性を持ちます。災害復旧にも迅速に対応できる工法です。			
●部署/新潟鋼機株式会社 製造部 ●営業時間/8:00-16:30		●TEL/025-377-2801 ●FAX/025-377-6777		担当者: 青木 淳	

技術番号
149 D-02

改良型マジックボールによる水域除染技術

復旧・復興

技術番号
149 D-02

東亜建設工業株式会社



福島第一原発事故由来の放射性物質によって汚染された水域の表層泥や浮泥を、貯水状態のまま効率的に除去する技術です。

当社は国立大学法人福島大学と共同で、放射性物質(セシウム)によって汚染された水域の底泥除去技術を確立し、2012年に福島県内のため池で行った実証試験によりその効果を確認しました。

本試験では、ため池に沈積した表層泥や浮泥を、貯水状態のまま効率的に除去するために、当社がダムなどの貯水池、調整池の堆砂除去用に開発した「マジックボール」の形状を改良して現場に投入しました。そして除去した汚染底泥の最終的な処分量を低減するため、凝集剤による固液分離によって、除去した土砂の減容化を行いました。また、水中の底泥のセシウムの汚染状況を直接計測する水中計測装置(核種分析も可能)を開発し、現場測定しました。

●部署/東亜建設工業株式会社 東北支店土木部
●URL/http://www.toa-const.co.jp

●TEL/022-262-6513 ●FAX/022-261-1338
●営業時間/9:00-17:30

担当者: 藤沢博徳

技術番号
150 D-18

除染・分離・脱水装置

復旧・復興

技術番号
150 D-18

SSB協会



除染・分離・脱水装置。

側溝に堆積した汚染土を洗浄・回収し、汚染泥水から汚染物を分離・脱水除去する装置、側溝に限らず汚染汚泥の処理に有効な装置。(溜池、湖沼、防火用水池等に堆積した汚染泥土の除去に利用可。)

【施工実績】郡山市の日本大学郡山キャンパス構内の側溝洗浄。(試験施工)

●部署/SSB協会 本部(担当 専務理事 中村志郎) ●TEL/03-3485-2887(携帯 090-1654-5255)
●FAX/03-3485-2887(代表電話と自動切替) ●E-mail/qqp6nsd@fork.ocn.ne.jp ●営業時間/9:00-17:00

担当者:SSB協会 本部(担当 専務理事 中村志郎)

技術番号
151 D-19

移動式坑内変位計測システム

復旧・復興

技術番号
151 D-19



専用車両に搭載した測量機器を用いてトンネル壁面変位の連続計測とリアルタイム監視ができる技術です。

近年、トータルステーション(TS)を用いて山岳トンネルの壁面変位を自動計測する技術がありますが、TSの盛替え手間やターゲット視準不良、計測データの送信方法などに課題があります。本システムは、「高性能自動整準機能付きTS」と「高感度無線伝送システム」を組み合せ、障害物が多く狭い坑内での壁面変位計測において、TSの容易な移設と計測データの安定した転送を可能にしました。掘削作業の過程で切羽近傍の地山がどのように挙動するかを時間的に連続して把握でき、地山が脆弱な工事や急速施工が求められる復興道路やリニア中央幹線等の工事に役立てていくことができます。

●部署/東北支店 土木部

●TEL/022-273-9918

担当者: 柴田 憲一

技術番号
152 E-26

職人不足対策・工期短縮「SFRC工法」

復旧・復興

技術番号
152 E-26

安田工業株式会社仙台工場/ジオダブルサンド工法研究会



鋼繊維補強コンクリートでねばり強い構造体を実現、職人不足対策・工期短縮となるSFRC無筋化工法の提案

「スーパークラックレス」はコンクリートに混ぜるだけでコンクリートの弱点である曲げ・引張り特性を飛躍的に強化改善する事ができる現場添加型補強用鋼繊維です。太さ0.5~0.8mm、長さ20~30mmの鋼繊維を生コンクリートに混練りする事でコンクリートのひび割れに対する抵抗性を向上、鋼繊維がコンクリートに万遍なく緊結して曲げ・引張り靱性「ねばり強さ」も格段に向上します。この結果、適用可能部位や打設個所によっては鉄筋やワイヤーメッシュの省略も可能で、無筋化工法として工期短縮や昨今問題の職人不足対策ともなる技術です。また、鋼繊維に立体波型加工を施すことにより、打設表面への露出が殆ど無く、サビの発生を極めて少なく抑える事ができます。

【施工実績】①仙台市高速鉄道東西線卸町変電所新築工事
②宮城23-016(長町・長町南とう洞道災害復旧)共同施工工事


●部署/安田工業株式会社仙台工場 販売部
●URL/http://www.yzd-kk.co.jp/

●TEL/0223-23-5511 ●FAX/0223-23-5515
●営業時間/8:15-17:00

担当者: 大出敦史、岩佐明直

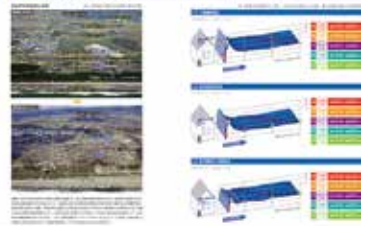
復旧・復興

技術番号 153	ブース番号 E-31	東日本大震災の復旧・復興に関する技術開発	復旧・復興	技術番号 153	ブース番号 E-31
--------------------	----------------------	-----------------------------	-------	--------------------	----------------------



一般社団法人
東北地域づくり協会
Tohoku Regional Development Association

橋上での津波の浸水状況や方々で大きな被害を受けた
被災地を支援するための取り組み



産学連携で取り組む技術開発成果の活用により復旧・復興を支援します

東北地域づくり協会では、平成6年度より社会資本整備に関する技術開発支援を継続的に実施しております。特に、東日本大震災以降は、復旧・復興に直結する技術開発を重点的に取り組み、これまでに“津波堆積物の再資源化(東北大学大学院・高橋弘教授)”や“防災手帳(東北大学災害科学国際研究所・佐藤翔輔助教)”など、多くの技術が全国各地で活用されております。


今回は、リアルタイムに避難情報を配信し、安否確認までをサポートする「緊急津波避難情報システム」のデモンストレーションのほか、海砂の効率的・効果的な除塩により、復興の骨材・土砂不足を解消する「海砂(浚渫土砂)の除塩技術」を紹介いたします。

- 部署 / 一般社団法人東北地域づくり協会 地域事業部
- URL / <http://www.tohokuck.jp>

- TEL / 022-268-4711
- FAX / 022-211-9534
- 営業時間 / 9:15-18:00

担当者: 山内 芳明

技術番号 154	ブース番号 E-32	RC構造物の急速施工技術・耐震補強技術	復旧・復興	技術番号 154	ブース番号 E-32
--------------------	----------------------	----------------------------	-------	--------------------	----------------------




前田建設東北支店

TECHNOLOGY 急速施工とコスト削減を実現するプレキャスト技術

橋脚の急速施工
REED工法

耐震性に優れた鉄骨コンクリート複合構造



プレキャスト埋設型枠(SEEDフォーム)とH型鋼によるRC橋脚の急速施工を実現する「REED工法」

既設RC構造物にあと施工でせん断補強筋を挿入する耐震補強技術「スパイラルアンカー」


東日本大震災からの復興事業には、さらなるスピードアップが求められています。前田建設の「REED工法」は、高耐久性プレキャスト埋設型枠「SEEDフォーム」と突起付H型鋼を組み合わせたRC橋脚の急速施工法です。また、「スパイラルアンカー」は、独自の機械式定着「TPナット」の採用により、既設構造物にあと施工で挿入するせん断補強鉄筋の確実な定着を実現する耐震補強工法です。これら技術により、RC構造物の新規構築や既設補強における大幅な工期短縮に貢献します。

- 部署 / 前田建設工業株式会社 総合企画部 広報グループ
- URL / <http://www.maeda.co.jp/>

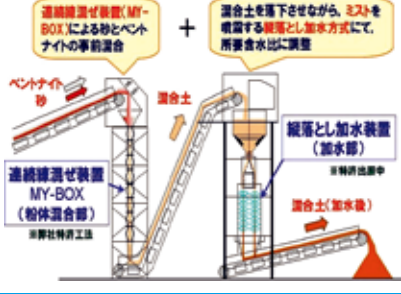
- TEL / 03-5276-5132
- FAX / 03-5276-5205
- 営業時間 / 8:30-17:30

担当者: 堂森宏三

技術番号 155	ブース番号 E-32	廃棄物処分場の土質遮蔽層構築技術:ミストブレンダー	復旧・復興	技術番号 155	ブース番号 E-32
--------------------	----------------------	----------------------------------	-------	--------------------	----------------------



前田建設東北支店



連続練混ぜ装置「MY-BOX」による砂とベントナイトの事前混合

混合土を落下させながら、ミストを噴霧する練混ぜ・加水方式にて、所要含水比に調整

連続練混ぜ装置 MY-BOX (粉体混合部)

練混ぜ・加水装置 (加水部)

混合土(加水後)

放射性廃棄物の貯蔵施設等における人工バリア材(高品質ベントナイト混合土)連続大量製造システム

放射性廃棄物および放射線汚染廃棄物の中間貯蔵施設等における人工バリア層や、一般廃棄物の最終処分場における遮水層の構築に用いられるベントナイト混合土の製造時の課題(ダマの発生による品質のばらつき、バッチ製造による能力不足等)を全く新しい発想で解決した「練らないで混ぜる」製造システムです。

吸水すると強い粘り気を発揮し、強く練るほど均質な混合が困難になるベントナイトの特性を考慮し、当社独自のユニークな連続練混ぜ装置「MY-BOX」を採用した「粉体混合部」と混合土を自由落下させながら多点的にミストを噴霧する新開発の装置による「加水部」からなり、高品質なベントナイト混合土の連続的な製造を可能にしました。


- 部署 / 前田建設工業株式会社 総合企画部 広報グループ
- URL / <http://www.maeda.co.jp/>

- TEL / 03-5276-5132
- FAX / 03-5276-5205
- 営業時間 / 8:30-17:30

担当者: 堂森 宏三

技術番号 156	ブース番号 F-01	CG-010007-V FRP製格子状受圧板「グリーンパネル」	復旧・復興	技術番号 156	ブース番号 F-01
--------------------	----------------------	---	-------	--------------------	----------------------

株式会社ダイクレ



FRP製 鉄筋挿入工用受圧板「グリーンパネル」

グリーンパネルに使用されているFRP(Fiber Reinforced Plastics:ガラス繊維強化プラスチック)は、軽量・強靱・耐腐食性などの優れた特性から、土木建築資材のほか航空機や自動車産業など様々な分野に用いられております。

グリーンパネル工法は、このFRP製の格子状受圧板を法面工に用いる事により、斜面の補強と安定を図りつつ、法面の全面緑化を可能とした工法で、なおかつ容易な施工で作業の安全性向上と省力化・省人化および工期の短縮が図られます。一般の切土法面工事のほか、災害復旧や自然斜面、また神社仏閣等の文化財の保護にも多数採用されております。

【施工実績】平成24年度 防災集団移転促進事業 藤浜団地造成工事
復興支援道路 相馬福島道路 東橋這橋下部工工事
女川町宮ヶ崎地区外 平成26年度整地その他工事
国宝建造物 清水寺本堂環境保全事業 災害復旧その1工事

- 部署 / 株式会社ダイクレ 景観事業部
- URL / <http://www.daikure.co.jp>

- TEL / 03-5628-1087
- FAX / 03-5628-1077
- 営業時間 / 9:00-18:00

担当者: 今橋・津々

技術番号
157 H-07

ブース番号
QS-110016-A
横断側溝用/集水柵用 鋳鉄製グレーチングGR-U

復旧・復興

技術番号
157 H-07

日之出水道機器株式会社



道路横断のガタツキ、跳ね上りを防止して車両の安全な走行と降雨時の収集能力を確保します。

「鋳鉄製グレーチング:GR-U」はユニフレームという今までにない、ふたと枠を一体化にしたダクタイトル鋳鉄製のグレーチングです。

重車両が頻繁に通行する過酷な道路環境においても、破損や変形を起こさない「耐久性」と、ガタツキやスリップに対する「安全性」を兼ね備えています。

また、排水性舗装に対応した機能を備えている集水力を高めたグレーチングです。

●部署/日之出水道機器株式会社東北第2営業所 ●TEL/022-782-6571

担当者: 竹内裕一、中原裕孝

復旧・復興

技術番号
158 H-08

ブース番号
TH-080013-A
アスファルト舗装面取工法 面取ジョーズ T-40

復旧・復興

技術番号
158 H-08

タテガサキ



本工法は、接合面の面積拡大及び密着性を高め、耐久性の向上が期待されます!

- ①垂直切りを行ってから、斜めに削る。
- ②油圧モーターを水平に回転させることにより、斜め切りをする必要がない。
- ③削ることにより、密着面積が大きくなる
- ④削ることにより、舗装の厚みが薄い舗装から厚い舗装まで自由に削れる。
- ⑤舗装を削るので水はいらない。
- ⑥道路に凸凹があっても自由に削ることができる。

【施工実績】福島県土木部、福島県内市町村

●部署/タテガサキ
●営業時間/9:00-17:00

●TEL/024-529-1020 ●FAX/024-529-1021

担当者: 斎藤 樹

技術番号
159 H-08

ブース番号
TH-100018-A
アスファルト舗装面取型枠工法

復旧・復興

技術番号
159 H-08

タテガサキ



継ぎ目のある型枠で段差を作り、舗装接合面の密着性をアップ!

今までの舗装断面は、角材型枠での施工のため、直角になって継ぎ目が平面での密着となり、経年劣化によって継ぎ目が割れてしまい、雨水の侵入により、路盤の侵食で舗装が破壊されてしまうため、耐久性に問題がありました。

今回開発された面取型枠は、型枠自体に凸凹をつけ、舗装と舗装の継ぎ目の密着性を高め、舗装割れを防止し耐久性を向上させるものです。

地産地消推進のため、国内産用材を使用します。

【施工実績】福島県土木部、福島県内市町村、全国展開中

●部署/タテガサキ
●営業時間/9:00-17:00

●TEL/024-529-1020 ●FAX/024-529-1021

担当者: 斎藤 樹

技術番号
160 H-16

ブース番号
CB-070003-V
トンネルウォール

復旧・復興

技術番号
160 H-16

GOTO ゴトウコンクリート株式会社



トンネル用プレキャスト監視員通路壁。75%の大幅な工期短縮が可能。

従来の監視員通路壁は現場打ちが一般的で、鉄筋組立、型枠設置、生コン打設、脱型、養生などの工程で施工していました。トンネルウォールはプレキャスト化することでこれらの工程を短縮でき、従来の1/4程度の工期で施工可能です。1,000mの場合、40日掛かっていたものが10日で施工できます。昇降用ステップ付き、非常駐車帯などの役物もご用意しており、現場打ちする必要はありません。また、現場打ちに比べ施工に必要な作業スペースを大幅に縮小できるため、他の工種の妨げになりません。底板長は400・250と2段階調整できるため、トンネル断面が小さくても対応可能で、現場打ちに比べ管路スペースをより広く確保できます。

●部署/ゴトウコンクリート株式会社 東京営業所
●URL/http://www.goto-con.co.jp

●TEL/03-5974-3252 ●FAX/03-5974-3435
●営業時間/9:00-17:00

担当者: 鈴木 健太郎・白井 智

技術番号

ブース番号

CB-990039-V

161

H-16

都市型側溝シェイプアップスリット

復旧・復興

技術番号

ブース番号

161

H-16

GOTO

ゴトウコンクリート株式会社

全国実績が2000kmを超えた、インシャルコスト・ランニングコスト縮減が可能な側溝。



都市型側溝は連続したスリットから集水するため高価なグレーチングタイプを使用せず、従来工法に比べコスト縮減になります。緩勾配のところでも、ゲリラ豪雨時でも、エプロン部に水が溜まることはありません。側溝断面は卵形形状のため少量、緩勾配でも流速が付き、堆積物が溜まりにくく維持管理費を飛躍的に減らすことができます。側溝表面は滑り止め加工が施され、湿潤時の滑り抵抗値(BPN値)はアスファルト舗装を上まわるため、スリップ、転倒の心配がありません。また、平成24年11月に発表された「安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン」にも適応しており、よりエプロン幅を狭くしたタイプもご用意しています。

【施工実績】仙台海川国道事務所 宮城県北部地区歩道他工事(松島地区)、仙台東管内維持補修工事、郡山河川国道事務所 国道49号管内交差点改良舗装工事、大隈地区外道路改良工事、磐城国道事務所 内郷地区歩道設置工事 平長橋地区電線共同溝工事

●部署/ゴトウコンクリート株式会社 東京営業所
●URL/http://www.goto-con.co.jp

●TEL/03-5974-3252
●営業時間/9:00-17:00

●FAX/03-5974-3435

担当者：鈴木 健太郎・白井 智